ヌエバでチャンピオンを目指せ!!

日本リーグ唯一の公式試合球

国際ハンドボール連盟公認球

日本ハンドボール協会検定球

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H300W　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●３号球●32枚パネル

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H200W　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●２号球●32枚パネル

molten®

株式会社 モルテン

東京本社　〒130-0003東京都墨田区横川5丁目5-7
大阪・名古屋・広島・福岡・四国・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフG

巻頭言

今一度原点に

全日本実業団ハンドボール連盟会長　草井由博

現在、スポーツ界は大きな岐路に立たされております。各企業は、昨今の経済情勢を鑑み、経営状況によりスポーツ界からの撤退を検討し、現に各企業チームが活動を停止しております。ハンドボール界においても数社の企業チームが日本リーグから撤退しており、この流れが今後も続くと思われます。こういった流れの中で我々は今一度原点に立ち戻る必要があるのではないでしょうか。

今大切なことは、如何にチームの減少を食い止めるかにあると考えております。企業にチームの存続を要望するためには、ハンドボール界としても現状の見直しをしていかなければなりません。これまでのように財政基盤をすべて企業に委ねているような活動では今後も実業団チームの減少は避けられません。独自財源を確保できるように英知を絞って取り組むことが大切です。そういった意味で、本年度日本協会が重点課題として打ち出した「がんばれハンドボール１０万人会」は大変意義のある企画だと感じています。

ハンドボールに携わっている全員の方がご入会され、また少しでも接点のある方々に積極的に声をかけていただきたいと思います。そうすることがハンドボール界の活性化に結びつくとともに、自主財源の確保につながり、ひいては各企業チーム存続への強力なアピールにもなると確信しております。

現在のスポーツをする環境は、数年前と比較して数段恵まれた状態にあります。各自がそれを自覚し、感謝の気持ちを忘れず、おかれたそれぞれの立場自身を律し、地道な努力を積み重ねることが今求められております。

また、本年度はシドニーオリンピックの男女アジア予選が熊本で開催されます。男女ナショナルチームのシドニーオリンピック出場権獲得は、関係者全員の夢であり、実現に向けて選手の奮闘は言うに及ばず関係各位のご協力をお願いする次第です。開催準備にあたっている関係者の方々のご苦労は察するにあまりあるものですが、全日本実業団連盟と致しましても最大限の協力をしてまいります。

全日本女子ヨーロッパ遠征報告

●ヨーロッパ遠征を終えて

全日本女子チーム監督　伊藤　宏幸

7月23日—25日に開催された'99ジャパンカップ・第5回ヒロシマ国際ハンドボール大会を優勝で終えた後、7月31日から8月24日まで11月末からノルウェー、デンマークで開催される第14回女子世界選手権大会に向けた強化の一環としてハンガリー、スロバキア、オーストリア、チェコを転戦して来ました。

今回の遠征目的は、ヨーロッパのトップレベルチームとのゲームを通して、対人動作の対応力のアップ、デフェンスシステムとデフェンスコンビネーションのレベルアップ、デフェンスから速攻、オフェンスフォーメーションでの得点力のアップを狙いとしました。

成果としてヨーロッパ選手の特徴である体格を生かしたパワーとスピードのハンドボールに慣れるに従い、対等にコンタクトプレーが出来る様になりました。デフェンスも徐々にカットあるいはミスを誘えるようなシステムが機能する様になりました。攻撃面では、速攻からの得点、オフェンスフォーメーションからの得点力も若干ですが向上する事が出来ました。また25日間で19試合というハードな日程をこなす中で、タフネスさを身に付けられた事が挙げられます。

課題としてデフェンス面では、デフェンスシステムの使い分けと応用、退場回数の軽減、オフェンス面では、速攻（1—3次）でのパスの繋ぎ、展開力のアップ、オフェンスフォーメーションでの個人の特徴をコンビプレーの中にどのように取り入れるかが挙げられます。

終わりに、シドニーオリンピック出場という夢の実現に向け残された期間スタッフ、選手が一丸となり全力を傾注すべく頑張りますので、関係各位の皆様の絶大なご協力並びにご支援を宜しくお願い致します。

試合結果は次の通りです。

■第1戦
全日本　28—26　Vasas（ハンガリー1部7位）
■第2戦
全日本　24—41　Ferencvaros（ハンガリー1部2位）
■第3戦
全日本　29—24　Vac（ハンガリー1部8位）
■第4戦
全日本　33—31　Graboplast—eto（ハンガリー1部3位）
■第5戦
全日本　40—13　Nesvady（スロバキア2部）
■第6戦
全日本　25—33　オーストリアナショナル
■第7戦
全日本　24—28　Duslo　Sala（スロバキア1部2位）
■第8戦
全日本　21—31　ハンガリーナショナル

【SNPカップ（6チーム参加、2位）＊第9戦～第13戦】
■第9戦
全日本　25—21　Nitra（スロバキア1部4位）
■第10戦
全日本　22—29　Partizanske（スロバキア1部5位）
■第11戦
全日本　25—21　Intar　bratislava（スロバキア1部3位）
■第12戦
全日本　27—24　Banska　bystrica（スロバキア1部1位）
■第13戦
全日本　25—31　Duslo　Sala
■第14戦
全日本　24—26　チェコナショナル
■第15戦
全日本　20—28　チェコナショナル
■第16戦
全日本　36—22　Veseli（チェコ1部2位）

【Veseliカップ（6チーム参加、第3位）】
■第17戦
全日本　26—24　Zlin（チェコ1部4位）
■第18戦
全日本　23—26　Duslo　Sala
■第19戦
全日本　28—19　Veseri
（通算：19戦・10勝9敗）

●世界選手権・シドニーに向けて

全日本女子チーム主将　田中美音子

今回のヨーロッパ遠征では、前回のヨーロッパ遠征とは違い体力がついたことと、DFの組織力がアップしたことにより、ヨーロッパ選手のパワープレーに対して負けない対応力がついてきたと思う。

攻撃に関しても個々の能力がアップしたことにより全体の得点力が上がり、チームとして安定してきた。

今後の課題としては、世界選手権、オリンピック予選を今後に控え、今までやってきたことへの確実性を高め、個人の特徴を生かし、チーム全体としてまとまっていきたい。

●ヨーロッパ研修に参加して

国際審判員　仲田　稔・植村　彰

まずはじめに、今回のヨーロッパへは、コーチ、トレーナーとの４名で、フランクフルト、ウィーン経由で陸路スロバキアにいるチームと合流しました。我々が合流する前に、すでに何試合か消化しており、聞くところによると地元ナショナルチームとの試合については、レフェリーの判定に対して随分理解に苦しんだ場面が多かったようです。我々は実際に見ていた訳ではありませんでしたが、早々と次の日に日帰りでハンガリーにてハンガリーナショナルチーム対日本の試合を観戦しました。レフェリーはＩＨＦでもＥＨＦでもなく、地元のレフェリーだったようですが、聞いたとおり、理解できない判定が多く、基準などなく、同じステップ、同じようなファールなのに日本の時だけ笛が鳴るといった具合でした。

左端植村氏・右端仲田氏

審判員として大会に参加して

今回の研修では、ヨーロッパのすべてを見てきたのではなく、おそらくほんの一部分をのぞいたにすぎないと思いますが、スロバキアでの大会（６チームのリーグ戦）とチェコでの大会(６チーム)、この二つの大会にレフェリーとして参加し、他のレフェリーを見たり実際にゲームを吹いた感想を申しますと、日本と比べて、プレーについてはダイナミックではありますが細かいプレーはあまり見られませんでした。そのため「このファールはどうなんだろう」といった難しい場面も少なく、見ている観客にもだれでも理解しやすく、判定も実に明解でした。良いのか悪いのかわかりませんが、レフェリングも無駄なジェスチャーがなく判定やベンチのアピールに対して実にタイミング良く無表情で機械的に処理していました。選手同士のこぜりあいについても、表情を変えることもなく２人とも退場にし、出された選手もあっさりとベンチに戻り、審判にクレームをつけることもなく実に爽やかな感じでした。

日本と違う点については、日本の細かさの他には、特に感じたのは、すでにご存知の方も多いと思いますが、ステップについて日本とは感覚的に違うような気がします。日本であればルールブックを基本としてステップを数えていますが、現地では不自然なステップやパスに困った時、また縦から急に横へ変わるステップなどはたとえ３歩以内であってもオーバーと判定しており、それはハンガリー、スロバキア、チェコとどこの国でも同じように判定しており、判定に対してはクレームをつけることなく速やかにボールを置いてディフェンスに戻っておりました。逆にそのようなステップについて笛が鳴らないとベンチからアピールがあり、その他の判定につきましては、日頃よりＩＨＦ、ＡＨＦ、そして日本国内で指導しているとおりでした。

この二つの大会を通じて感じたことは、ヨーロッパにおけるハンドボールというスポーツは大人から子どもまで、生活の中で大変身近にあるということでしょうか。日本とは社会的背景が違うといってしまえばそれまでですが、観客と大会スタッフ、チーム役員、選手が常に近くにおり、ハーフタイムなどは子どもたちがシュートしているといったおおらかさがあり、会場全体が一体となってハンドボールにすぐにとけ込める雰囲気と引きつける魅力を感じました。

このヨーロッパでの研修で得た貴重な体験を、今後の審判活動に役立て、より一層の努力をかさねていきたいと思いますので、皆様もまたひきつづきご指導のほどをよろしくお願いいたします。

最後に、今遠征で我々が現地での審判活動におきまして協力してくださいましたスタッフの皆様に対しましては、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

第14回女子世界選手権大会日程

1999年11月29日～12月12日　ノルウェー／デンマーク

試合日程		グループA	グループB	グループC	グループD
		1. ノルウェー 2. ポーランド 3. オランダ 4. ベラルーシ 5. チェコ 6. オーストラリア	1. オーストリア 2. フランス 3. ルーマニア 4. 北朝鮮 5. キューバ 6. コートジボワール	1. デンマーク 2. ドイツ 3. マケドニア 4. アンゴラ 5. 日本 6. アルゼンチン	1. ハンガリー 2. 韓国 3. ロシア 4. ブラジル 5. コンゴ 6. 中国
11月29日(月)	予選	(オスロ) ノルウェー×ベラルーシ ポーランド×オーストラリア オランダ×チェコ			
11月30日(火)	予選	(イエビク) ベラルーシ×ポーランド チェコ×ノルウェー オーストラリア×オランダ	(トロンヘイム) オーストリア×北朝鮮 フランス×コートジボワール ルーマニア×キューバ	(コルディング) デンマーク×アンゴラ ドイツ×アルゼンチン マケドニア×日本	(リレハンメル) ハンガリー×ブラジル 韓国×中国 ロシア×コンゴ
12月1日(水)	予選		(トロンヘイム) 北朝鮮×フランス キューバ×オーストリア コートジボワール×ルーマニア	(コルディング) アンゴラ×ドイツ 日本×デンマーク アルゼンチン×マケドニア	(イエビク) ブラジル×韓国 コンゴ×ハンガリー 中国×ロシア
12月2日(木)	予選	(ハマル) ノルウェー×オーストラリア ポーランド×オランダ ベラルーシ×チェコ	(トロンヘイム) オーストリア×コートジボワール フランス×ルーマニア 北朝鮮×キューバ	(コルディング) デンマーク×アルゼンチン ドイツ×マケドニア アンゴラ×日本	(リレハンメル) ハンガリー×中国 韓国×ロシア ブラジル×コンゴ
12月4日(土)	予選	(スタバンゲル) ポーランド×チェコ オランダ×ノルウェー オーストラリア×ベラルーシ	(トロンヘイム) フランス×キューバ ルーマニア×オーストリア コートジボワール×北朝鮮	(コルディング) ドイツ×日本 マケドニア×デンマーク アルゼンチン×アンゴラ	(ハマル) 韓国×コンゴ ロシア×ハンガリー 中国×ブラジル
12月5日(日)	予選	(スタバンゲル) チェコ×オーストラリア オランダ×ベラルーシ ノルウェー×ポーランド	(トロンヘイム) キューバ×コートジボワール ルーマニア×北朝鮮 オーストリア×フランス	(コルディング) 日本×アルゼンチン マケドニア×アンゴラ デンマーク×ドイツ	(ハマル) コンゴ×中国 ロシア×ブラジル ハンガリー×韓国
12月7日(火)	8ファイナル	(トロンヘイム) 第1試合：1A×4B 第6試合：3C×2D	(ベルゲン) 第5試合：3A×2B 第7試合：1B×4A	(コルディング) 第2試合：1C×4D	(イエビク) 第3試合：3B×2A 第4試合：3D×2C 第8試合：1D×4C
12月9日(木)	準々決勝		(トロンヘイム) 第9試合：1勝者×6勝者	(ハマル) 第10試合：2勝者×5勝者 第11試合：3勝者×8勝者 第12試合：4勝者×7勝者	
12月11日(土)	準決勝	(リレハンメル) 第13試合：準決勝 9勝者×10勝者 第14試合：準決勝 11勝者×12勝者 第15試合：9敗者×10敗者 第16試合：11敗者×12敗者		＊ノルウェーとデンマークは、グループAとCの1、2、3位になってもトロンヘイムとデンマークで試合を行うことが想定される。	
12月12日(日)	決勝	(リレハンメル) 第17試合：15敗者×16敗者 第18試合：15勝者×16勝者 第19試合：3位決定戦 13敗者×14敗者 第20試合：決勝 13勝者×14勝者			

第15回世界女子ジュニア選手権大会報告

世界選手権に出場して

主将　近藤　智重
（北國銀行）

私は、世界選手権に出場して一番感じたことは、１本のシュートやルーズボールに対して執着心がすごいということです。日本国内では感じないような、高さやパワーの違いなどにも圧倒されることも多かったのですが、体を張ってボールを取りにいったり、キーパーがシュートを止めたらＧＫもＤＦもガッツポーズをして喜ぶなど感情を表に出してプレイしていることでした。当たり前のことかもしれないけれど、日本にはこれが足りないような気がしました。

外国人選手相手に、低く守っていては守れないことはわかっていたのに、パワーに圧倒され、思うようにＤＦが出来ませんでした。頭ではわかっているのに、それを試合の中で修正することが出来ませんでした。時間を見てプレイすることや、試合の流れ、状況判断なども悪く、試合経験の少なさも感じました。それらを、この短時間で改善することができず、反省だけで終わってしまったように思います。

満足のいく結果は出ませんでしたが、この経験を生かして、より練習に励み、更に上を目指して頑張りたいと思います。

最後になりましたが、私が世界選手権に出場するに当たり色々な方面でお世話になりました方々に、この場をお借りして、感謝申し上げたいと思います。

世界選手権に参加して

渡邊　千尋
（北國銀行）

私は、最初からこのジュニアの合宿に参加させていただき、いろいろな経験をさせていただきました。その中でも、一番印象的で、貴重な経験はやはり世界選手権でした。

今までの合宿や選考会はこの大会に向けて行われてきました。大阪でのアジア予選に出場して、初めて外国の選手と対戦して日本人とのスピードやパワーの違いを実感しました。そして、世界選手権とはそれ以上のものでした。

知らない場所で、今までと違う環境での試合は緊張感と、楽しみにしている気持ちがありました。試合経験の少なさや、精神的な弱さがすごく現れてしまいました。コート上では焦ってしまい、自分達のプレイがあまりできませんでした。

世界の壁はすごく高く、予想以上のものでした。精神的な強さの必要も感じることが出来ました。外国の選手は、コートの上でも喜怒哀楽がはっきりしていて、それが試合を盛り上げているようでした。日本のチームは、盛り上がりがあまりなく、淡々とした調子で試合をしていたように思います。

今までの合宿や大会を通じて感じたことや、得たものを次につなげていきたいと思います。スタッフの方々には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

男子42回・女子26回全日本教職員選手権大会
第7回全日本マスターズ大会

全日本教職員選手権大会

平成11年8月10日～13日：徳山市総合スポーツセンター

【男　子】

■予選リーグＡ組
リリオ神奈川　29－11　千葉教員
リリオ神奈川　29－26　岡山教員
リリオ神奈川　23－17　愛知教員Ｂ
岡山教員　27－12　千葉教員
愛知教員Ｂ　29－14　千葉教員
愛知教員Ｂ　30－16　岡山教員
[順位]
①リリオ神奈川②愛知教員Ｂ③岡山教員④千葉教員

■予選リーグＢ組
福岡教員　27－21　リリオ神奈川Ｇ
埼玉教員クラブ　31－23　福岡教員
福岡教員　26－22　山口県教員団
埼玉教員クラブ　28－18　リリオ神奈川Ｇ
リリオ神奈川Ｇ　18－16　山口県教員団
埼玉教員クラブ　26－24　山口県教員団
[順位]
①埼玉教員クラブ②福岡教員③リリオ神奈川Ｇ④山口県教員団

■準決勝
リリオ神奈川　24－22　福岡教員
愛知教員Ｂ　24－18　埼玉教員クラブ

■３位決定戦
埼玉教員クラブ　26－25　福岡教員

■決勝
リリオ神奈川　21－17　愛知教員Ｂ

【女　子】

■予選リーグａ組
かながわガビアーノ　21－13　大阪教員
かながわガビアーノ　25－5　愛媛クラブ
愛媛クラブ　18－16　大阪教員
[順位]
①かながわガビアーノ
②愛媛ハンドボールクラブ
③大阪教員ハンドボールチーム

■予選リーグｂ組
愛知教員　23－9　京都教員
山口クラブ　17－13　京都教員
埼玉教員白小鳩　25－9　京都教員
愛知教員　23－14　山口クラブ
愛知教員　15－13　埼玉教員白小鳩
埼玉教員白小鳩　18－17　山口クラブ
[順位]
①愛知教員WINS②埼玉教員白小鳩③山口クラブ④京都教員クラブ

■３位決定戦
埼玉教員白小鳩　19－15　愛媛クラブ

■決勝
かながわカビアーノ　16－7　愛知教員

全日本マスターズ大会

平成11年8月6日～8日：下関市体育館

【男　子】

■予選リーグＡ組
①生駒オークス②神楽坂フェニックス③下松クラブアダルツ④山口教員団

■予選リーグＢ組
①下関巌流会②オールド愛媛③Ａ・Ｔ・Ｆ④岡山クラブ

■７・８位決定戦
山口教員団　23－20　岡山クラブ

■５・６位決定戦
下松クラブ　22－14　Ａ・Ｔ・Ｆ

■３・４位決定戦
オールド愛媛　16－14　神楽坂フェニックス

■決勝
下関巌流会　28－12　生駒オークス

【女　子】

■予選リーグａ組
①マミーズクラブ②中部ドリームズ③武蔵野クラブ

■予選リーグｂ組
①瀬戸内レディース②モッピークラブ③山口

■５・６位決定戦
武蔵野クラブ　15－12　山口

■３・４位決定戦
中部ドリームス　15－9　モッピークラブ

■決勝
瀬戸内レディース　18－13.5　マミーズクラブ

第26回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会
高知高専が悲願の初優勝

(社)全国高等専門学校体育協会
ハンドボール競技専門部・委員長　古屋　正俊

第26回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会が、８月７、８日に高知県春野総合運動公園体育館で開催された。長雨の影響で黒潮かおる南国高知の夏空を見ることもなく、連日降り続く大雨の中での大会開催となった。参加校は全国各地の予選を勝ち抜いた12校。大会初日は３校ごとの予選リーグを実施し、２日目は各予選リーグの１位校による決勝トーナメント方式。

予選リーグ第１ブロックは、昨年度の優勝校で連覇を目指す豊田高専が持ち前の速攻と完成度の高い３－２－１ディフェンスで圧勝。第２ブロックは昨年度３位の長岡高専が攻守に安定した力を発揮し決勝トーナメントへ。第３ブロックは14年ぶり４回目の優勝を目指す宇部高専が接戦を制し、久々の決勝トーナメント出場へ。第４ブロックは昨年度準優勝校で、悲願の初優勝を目指す地元開催校の高知高専が、豊富な練習量とチームワークで他チームを寄せ付けず圧勝。

準決勝Ａコートは、地元での初優勝に燃える高知が終始安定した試合運びで、宇部に圧勝し、余裕を持って２年連続の決勝進出。準決勝Ｂコートは豊田高専と長岡高専の対戦。豊田は立ち上がり速攻で連取しリズムに乗るが、長岡もサイド攻撃を多用し追いすがる。後半は一進一退の展開となるが、ディフェンスに勝る豊田が要所で長岡の攻撃を断ち、２年連続の決勝進出を決める。

▲優勝した高知高専の表彰式

決勝は昨年と同じ顔合わせ。昨年の雪辱を期す高知は、多彩なフォーメーションと速攻で、立ち上がりより主導権を握り９連続得点。守備も３－２－１ディフェンスとＧＫ和田の好セーブで豊田の攻撃を完全に封じ、前半（13－２）で勝負を決めてしまった。後半も戦術、気力の充実している高知の勢いは衰えず、よさこいの鳴子が打ち響く地元の大声援の中、10回目の出場で悲願の初優勝を飾った。

本大会の優秀選手は、和田圭司、幸崎和寿、谷田晋司（以上、高知高専）、暮石龍生、小林希彰（以上、豊田高専）、池津和弘（長岡高専）、田中大明（宇部高専）の７名が選出された。

試合結果

■予選リーグ

★１ブロック

豊田高専　20－8　八代高専
豊田高専　26－10　大阪府立高専
八代高専　22－17　大阪府立高専

★２ブロック

長岡高専　25－14　都城高専
和歌山高専　34－16　都城高専
長岡高専　22－17　和歌山高専

★３ブロック

宇部高専　20－10　八戸高専
石川高専　25－17　八戸高専
宇部高専　17－16　石川高専

★４ブロック

高知高専　34－10　鈴鹿高専
津山高専　27－21　鈴鹿高専
高知高専　32－16　津山高専

■準決勝

豊田高専　23－16　長岡高専
高知高専　29－12　宇部高専

■決勝

高知高専　26－12　豊田高専

第19回全国クラブ選手権大会

東地区大会

《男　子》

■1回戦

東根クラブ 25－24 TOPS
学石クラブ 30－27 有斗クラブ
青商クラブ 24－16 46G会
きときとクラブ 30－23 笠間ハンドク
塩山ハンドク 24－22 紫嵐会
エルムクラブ 27－17 しなのクラブ
栃の葉クラブ 26－10 青森クラブ
小松クラブ 21－19 小金クラブ

■2回戦

学石クラブ 26－18 東根クラブ
青商クラブ 23－22 きときとクラブ
エルムクラブ 28－22 塩山ハンドク
小松クラブ 21－16 栃の葉クラブ

■準決勝

学石クラブ 24－19 青商クラブ
エルムクラブ 29－15 小松クラブ

■決勝

エルムクラブ 23－21 学石クラブ

《女　子》

■1回戦

山梨クラブ 16－14 FUKUSHIMA
小松クラブ女子 23－16 千葉クラブ
SAKURAクラブ 23－14 萩江クラブ
青森中央ク 19－15 札幌さくら倶楽部

■準決勝

小松クラブ女子 24－12 山梨クラブ
SAKURAクラブ 20－15 青森中央ク

■決勝

小松クラブ女子23－18 SAKURAクラブ

西地区大会

《男　子》

■予選リーグ

◇Aリーグ

①福岡教員②新居浜クラブ③東山クラブ

◇Bリーグ

①愛知教員②下松クラブ③千里関大クラブ

◇Cリーグ

①正強OBクラブ②久留米クラブ③清商ヤング

◇Dリーグ

①総社クラブ②PF須磨東クラブ③チームYASU

■順位決定戦

◇9～11位決定戦

東山クラブ 21－20 千里関大クラブ
清商ヤング 22－17 チームYASU
東山クラブ 21－19 清商ヤング

◇5～8位決定戦

下松クラブ 31－18 新居浜クラブ
PF須磨東ク 19－18 久留米クラブ
PF須磨東ク 25－18 下松クラブ

◇準決勝

福岡教員　18－14　愛知教員
総社クラブ 24－15　正強OBク

◇3位決定戦

愛知教員　30－12　正強OBク

◇決勝戦

福岡教員　22－21　総社クラブ

［最終順位］

①福岡教員（福岡）②総社クラブ（岡山）③愛知教員（愛知）④正強OBクラブ（奈良）⑤PF須磨東クラブ（兵庫）⑥下松クラブ（山口）⑦新居浜クラブ（愛媛）⑦久留米クラブ（福岡）⑨東山クラブ（京都）⑩清商ヤング（静岡）⑪千里関大クラブ（大阪）⑪チームYASU（滋賀）

《女　子》

■予選リーグ

◇Eリーグ

①金曜ハンド②鹿児島クラブ③今治クラブ④松下電工彦根

◇Fリーグ

①F・C・C②クラブ下松③一五会④あゆみクラブ

■順位決定戦

◇7～8位決定戦

あゆみクラブ 27－10 松下電工彦根

◇5～6位決定戦

一五会　19－17 今治クラブ

◇3～4位決定戦

鹿児島クラブ 22－19 クラブ下松

◇決勝戦

F・C・C 17－11 金曜ハンド

［最終順位］

①F・C・C（福岡）②金曜ハンドクラブ（大阪）③鹿児島クラブ（鹿児島）④クラブ下松（山口）⑤一五会（奈良）⑥今治クラブ（愛媛）⑦あゆみクラブ（三重）⑧松下電工彦根（滋賀）

第21回東日本学生選手権大会

◆男子・日体大が4年ぶり 5回目の優勝
◆女子・筑波大が2年連続 5回目の優勝

北信越学生ハンドボール連盟事務局
瀧本明弘（金沢工業大学）

大会運営

平成11年度第21回東日本学生選手権大会は、8月9日より14日までの6日間にわたり石川県金沢市及び松任市で開催された。

会場は、予選リーグ3日間は、金沢市中央市民体育館、金沢市額谷ふれあい体育館、北國銀行スポーツセンター（松任市）の3会場であり、決勝トーナメントの準決勝までと男子のインカレ出場決定戦は、金沢市中央市民体育館、金沢市額谷ふれあい体育館の2会場で、決勝戦は金沢市総合体育館であった。

開催地の石川県は、開会式前日の8月8日まで連日、気温が35度前後であった。開会式当日からは30度前後に下がったものの、湿度が高く選手はもちろんのこと、運営する役員・審判も暑さとの戦いになった。汗でボールが滑るため頻繁にボールチェンジを行い、また、濡れた床へのモップ掛けのため、時間を止めながらの試合運営となった。しかし、審判および石川県ハンドボール協会と、金沢市ハンドボール協会、またオフィシャルの地元の高校生による献身的な協力のもと、大きな混乱もなく無事終了することができた。

大会内容

参加チームは、男子32、女子16、合計48チームであった。

男子は、予選リーグ1位の8チームによる、決勝トーナメントが行われたが、やはり一流選手を揃える関東一部校が強く、8チーム中7チームが関東勢であった。その中でただ1チーム、東北地区推薦の東北福祉大が決勝トーナメントに進出した。また、予選リーグ2位のチームで争われる、全日本学生選手権大会出場権決定戦には、地元北信越地区推薦の金沢工業大のほか、北海道地区の函館大、東北地区の秋田大、東北学院大、関東地区の順天堂大、東海大、明治大、国際武道大が出場した。

決勝トーナメント及びインカレ決定戦進出校をみると、一流選手を多く揃える関東地区のチームが多いのは当然だが、東北地区推薦のチームが健闘したと考えられる。

女子は、予選リーグ1位の4チームによる決勝トーナメントが行われたが、順当に関東地区推薦のチームが進出した。

男子決勝

決勝戦ということで立ち上がり両校共セットを中心に慎重なスタートを切った。

日大は鶴見のミドルシュートなどで2点先制するが、日体大も大村のステップシュートを皮切りに互角の立ち上がりであった。日体大は、日大のミスに対して速攻をかけるが、パスミスが続きなかなかリズムに乗り切れず、25分で13—13と互角。前半残り5分間に日体大は速攻などで3連取して15—12で前半終了。

後半、日大はセットで得点をねらうが、日体大は堅い守りから持ち前のスピード攻撃で一方的なゲーム展開になり、総合力に勝る日体大が4年ぶり5回目の優勝をなし遂げた。

女子決勝

試合開始から筑波大は山田のミドルシュートなどで4連続得点。東女体大も懸命に得点をねらうが、筑波大のGKを中心としたディフェンスを突破できず、ミスが続き、筑波大が次々に得点をあげ14—4で前半を終了。

後半に入り東女体大は橋本の活躍で得点をあげるが、点差を縮めるところまでとどかず筑波大は山田を中心に確実に得点を加え東女体大の攻撃を阻止した。

最後は27—13と大差をつけて、筑波大が2年連続5回目の優勝を遂げた。

試合結果

《男子》

■予選リーグAブロック
①筑波大②明治大③仙台大④北海学園大
■予選リーグBブロック
①日本体育大②国際武道大③北海道教育大函館④山形大
■予選リーグCブロック
①早稲田大②東北学院大③道都大④富山医大
■予選リーグDブロック
①法政大②順天堂大③札幌大④岩手大
■予選リーグEブロック
①日本大②金沢工業大③東京学芸大④北海道大
■予選リーグFブロック
①中央大②函館大③杏林大④富山大
■予選リーグGブロック
①東北福祉大②東海大③青山学院大④金沢大
■予選リーグHブロック
①国士舘大②秋田大③新潟大④東京農業大

■決勝トーナメント1回戦

筑波大	26—17	東北福祉大
日本大	24—19	法政大
国士舘大	27—21	早稲田大
日体大	24—23	中央大

■準決勝

日本大	25—24	筑波大
日体大	25—23	国士舘大

■決勝

日体大	31—19	日本大

■インカレ出場決定戦

函館大	20—18	東北学院大
順天堂大	27—17	国際武道大
明治大	29—27	秋田大
東海大	20—16	金沢工大

《女子》

■予選リーグaブロック
①筑波大②国士舘大③富山大④北海道教育大旭川
■予選リーグbブロック
①東京女子体育大②東海大③仙台大④北海道女子大
■予選リーグcブロック
①日本女子体育大②茨城大③秋田大④仁愛女子短期大
■予選リーグdブロック
①日本体育大②東北福祉大③東京学芸大④新潟大

■準決勝

筑波大	23—10	日体大
東女体大	27—12	日女体大

■決勝

筑波大	27—13	東女体大

男子38回・女子29回西日本学生選手権大会

◆福岡大(男子)が大体大の10連覇を阻んで10年ぶりの優勝
◆女子は武庫川女大が4年ぶりV

全日本学生ハンドボール連盟審判委員会総務　吉田敏明

8月4日から5日間、名古屋で開催された男子38回・女子29回西日本学生ハンドボール選手権大会は、男子の福岡大学が大阪体育大学の10連覇を阻止して10年ぶり4回目、女子では武庫川女子大学が大阪体育大学の4連覇を阻んで4年ぶり15回目の優勝を飾り幕を閉じた。

男子の部

男子決勝戦は、宿敵の大体大を破って波に乗る福岡大と大型選手を軸に蒲生新監督の采配で初めて決勝に駒を進めた中部大という、大会史上初めて関西勢抜きの対戦となった。

立ち上がり香川、櫛田で3連取した中部大がリードすれば、福岡大は山崎、畠中らで4連取。逆転された中部大はGK細野の好守と高さを生かしたディフェンスでペースをつかみ、櫛田のロング、長谷川のポストで一気に5連取、前半の流れをつかんで3点差で折り返した。

後半に入って互角の展開となった。7分20秒、福岡大が退場となったスキをついて長谷川のポストなどで3連取した中部大は5点の差を広げた。ここで福岡大はディフェンスを3・2・1から一線に変え、中部大のポスト攻撃を抑えた。これで中部大の攻撃をリズムが狂いはじめ10分から25分までGK松村の活躍もあって福岡大ディフェンスが中部大をシャットアウト。流れは一気に福岡大へ。15分間に8連取、ラスト5分で3点のリードを奪いゲームは決まったかに見えた。しかし「優勝」の二文字がちらついたか、中部大の捨て身の攻撃で1点差。ラスト1秒に香川が決め延長戦に突入した。

延長戦前半に福岡大が中部大退場のスキをついて4連取。後半、中部大も櫛田のロングで追いすがるが、2点差で福岡大が逃げ切った。

女子の部

女子の決勝は関西勢の対決となった。

関西リーグは武庫川大が1勝1分としたが、1点差勝ちで力はほぼ互角。ここまで中京女大、福教大の強豪にGK田中を軸に守りから速攻で完勝した大体大に対し、大教大戦を1点差で辛くも逃げ切ったものの、得意の速攻が不発の武庫川大が不利か？　の予想の中、熱戦の火ぶたが切られた。

大体大は富田、横田の連取で先制、川田・宜保のサイドで追う武庫川大に対し、11分長縄のサイド、船本のカットからの速攻で3連取。前半の主導権を奪い、4点差をつけて折り返した。

後半に入って当たりの出てきた武庫川大GK勝田が大体大のサイド、ロングをシャットアウト。得意の速攻が出てリズムが良くなった武庫川大が、川田、貞永がサイドで確実に決め、反撃態勢に入った。大体大ベンチは14分にたまらずタイムを取りリズムを変えようとするが、流れは武庫川大へ。ディフェンスを6・0や3・2・1に変えるもののラスト10分、金城のロングで同点。5分間、両チーム必死の攻防となったがラスト4分半、武庫川大が川田のカットインでついに逆転。武庫川大が2点を加え、激戦に終止符を打った。

大会を振り返って

まずはじめに、開催にあたって主管として運営されました東海学連、愛知県協会の役員、学生委員の皆様のご努力に敬意を表するとともにお礼申し上げます。

年々大会が大きくなるとともに新ルールによる試合時間の増加に伴う会場確保、費用面など地元開催地の皆様の想像を絶するご尽力を基盤として本大会が成立していることをチーム役員、選手、そして審判団も再認識する必要を痛感いたしました。

試合結果

《男子》

■予選リーグAブロック
①大阪体育大②名古屋学院大③龍谷大④熊本学園大
■予選リーグBブロック
①同志社大②愛知学院大③広島大④関西外語大
■予選リーグCブロック
①福岡大②大阪経済大③松山大④愛知大
■予選リーグDブロック
①中京大②関西学院大③天理大④福岡教育大
■予選リーグEブロック
①桃山大②岐阜大③神戸大④近畿大工学部
■予選リーグFブロック
①名城大②九州産業大③近畿大④愛媛大
■予選リーグGブロック
①東和大②愛知教育大③京都産業大④広島経済大
■予選リーグHブロック
①中部大②立命館大③神戸国際大④沖縄国際大

■決勝トーナメント1回戦

大体大	30―14	同志社大
福岡大	26―22	中京大
名城大	22―20	桃山大
中部大	19―16	東和大

■準決勝

福岡大	19―14	大体大
中部大	26―22	名城大

■決勝

福岡大	22―20	中部大

■全日本学生選手権出場決定戦

立命館大	27―18	岐阜大
大経大	36―24	関学大
愛学大	25―18	名学大
愛教大	24―22	九産大

《女子》

■予選リーグaブロック
①武庫川女子大②立命館大③愛知教育大④広島大
■予選リーグbブロック
①大阪教育大②福岡大③京都教育大④中京大
■予選リーグcブロック
①大阪体育大②中京女子大③天理大④沖縄国際大
■予選リーグdブロック
①福岡教育大②龍谷大③名古屋文理大④川崎医療福祉大

■準決勝

武庫川大	23―22	大教大
大体大	24―15	福教大

■決勝

武庫川大	16―13	大体大

医科学委員会報告

ハンドボール傷害・疾病の発症傾向と対策

順天堂大学浦安病院健康・スポーツ診療科　坂本　静男

1 はじめに

日本ハンドボール協会の選手強化体制は、選手強化本部を中心にして実施されてきている。強化委員会の中にスポーツ医科学委員会が包含され、強化指定選手検診や日本代表チームの帯同を行い、選手の健康管理に携わっている。しかしながら毎年、強化指定選手検診を行うと多くのプロブレムが挙がってくる。ここでは内科的プロブレムについて、その原因や対策に関して述べることにする。

2 内科的プロブレム
一強化指定選手検診より

毎年男子約20名、女子約20名に対して、検診が実施されている。内科、整形外科、歯科の各科の医師（日本ハンドボール協会医科学委員会の医師）が強化指定選手に対して、それぞれ問診および診察を実施し、各選手は安静時心電図検査、胸部X線写真、血液検査、尿検査を受ける。これらの結果より選手たちのプロブレムを挙げ、プロブレム内容に応じて対策を考えることになる。

最近の強化指定選手検診でのプロブレム内容に関して、**表1から表5**に示してある。特に多いプロブレムは、コンディション不良(疲労感)、体内鉄代謝の不良、栄養摂取状態の不良の疑い（総コレステロール低値、総タンパク低値)、う歯、月経困難症などである。平成７年度男子強化指定選手検診（19名）では、以下のものが挙げられている。鉄欠乏状態３名、血漿総タンパク低値５名、血清総コレステロール低値３名、コンディション不良（疲労感）３名（うちオーバートレーニング症候群１名)、う歯９名、特になし３名（**表１**)。平成７年度女子強化指定選手検診（17名）では、以下のものが挙げられている。貧血５名、鉄欠乏状態１名、血漿総タンパク低値７名、血清総コレステロール低値４名、コンディション不良（疲労感）15名（うちオーバートレーニング症候群１名)、う歯１名、月経困難症５名(**表２**)。平成10年度男子強化指定選手検診（21名）では、以下のものが挙げられている。貧血１名、鉄欠乏状態３名、血漿総タンパク低値５名、血清総コレステロール低値３名、コンディション不良（疲労感）11名（うちオーバートレーニング症候群１名)、う歯５名、特になし１名（**表３**)。平成10年度女子強化指定選手検診（20名）では、以下のものが挙げられている。鉄欠乏状態４名、血漿総タンパク低値６名、血清総コレステロール低値３名、コンディション不良（疲労感）11名（うちオーバートレーニング症候群２名)、う歯２名、月経困難症５名、特になし１名（**表４**)。

平成７年度と平成10年度との主たるプロブレムの変動を、**表５**に示してある。男子選手での検討では、以下の点が注目される。

貧血が１名出現しているが貧血前状態を加えた比率ではほとんど変化なし。栄養摂取をを推測させる血漿タンパク低値および血清鉄低値の比率もほとんど変化なし。コンディション不良の比率はかなり高値になっている。う歯の比率は半減している。プロブレム特になしの比率は減少している。

女子選手の検討では、以下の点が注目される。

貧血はいなくなっているが鉄欠乏状態の比率は多くなっ

表1　平成7年度男子ハンドボール強化指定選手検診プロブレムのまとめ　（検診受検者19名）

1）鉄欠乏状態	3名
2）総蛋白低値	5名
3）総コレステロール低値	3名
4）高尿酸血症	3名
5）尿蛋白陽性	1名
6）オーバートレーニング症候群	1名
7）コンディション不良（疲労感）	2名
8）睡眠障害	1名
9）う歯	9名
10）蕁麻疹	2名
11）第1度房室ブロック	1名
12）扁桃腺腫脹	2名
13）頭痛	1名
14）下痢	1名
15）副鼻腔炎	1名
16）粘液膿疱	1名
17）咳	1名
18）血中白血球数増多	1名
19）γ－GTP高値	1名
20）難聴	2名
（特に異常なし3名）	

表2　平成7年度女子ハンドボール強化指定選手検診プロブレムのまとめ　（検診受検者17名）

1）鉄欠乏性貧血	5名
（2名は服薬治療中）	
2）鉄欠乏状態	1名
3）総蛋白低値	7名
4）総コレステロール低値	4名
5）高尿酸血症	2名
6）尿蛋白陽性	1名
7）オーバートレーニング症候群	1名
8）コンディション不良（疲労感）	14名
9）睡眠障害	1名
10）月経困難症	5名
11）う歯	1名
12）アレルギー性鼻炎	2名
13）薬剤アレルギー	1名
14）鼻出血	2名
15）心室期外収縮	1名
16）血中白血球数増多	1名

表3　平成10年度男子ハンドボール強化指定選手検診結果のまとめ
（平成10年9月22日実施、21名）

1）コンディション不良（疲労感）		11名
オーバートレーニング症候群	1名	
2）貧血		1名
3）血清鉄低値		3名
4）血漿総蛋白低値		5名
5）総コレステロール低値		3名
6）う歯		5名
7）アレルギー性鼻炎		4名
鼻炎	3名	
蕁麻疹	1名	
8）蛋白尿		2名
9）尿潜血陽性		1名
10）扁桃腺腫大		3名
11）難聴		2名
12）副鼻腔炎		1名
13）特になし		1名

表4　平成10年度女子ハンドボール強化指定選手検診結果のまとめ
（平成10年7月15、16日、9月22日実施、20名）

1）コンディション不良（疲労感）		11名
オーバートレーニング症候群	2名	
2）血清鉄低値		4名
3）血漿総蛋白低値		6名
4）総コレステロール低値		3名
5）月経困難症		5名
6）う歯		2名
7）アレルギー性鼻炎		7名
鼻炎	2名	
皮膚炎	1名	
蕁麻疹	1名	
薬剤アレルギー	2名	
食物アレルギー	1名	
8）蛋白尿		1名
9）頭痛		1名
10）てんかん		1名
11）下痢		1名
12）腹痛（左下腹部）		1名
13）血中白血球数増多		1名
14）甲状腺腫大		1名
15）特になし		1名

ている。血漿総タンパク低値および血清総コレステロール低値の比率から推測すると栄養摂取状況はやや改善されている。オーバートレーニング症候群は増加しているが、コンディション不良に関しては減少傾向を示している。う歯の比率は低くあまり変化を認めない、月経困難症の比率はほとんど変化を認めない、プロブレム特になしは1名になっている。

平成10年度よりＪＯＣの肝入りでコンタクト系球技種目（ハンドボール、バスケットボール、サッカー、ラグビー）サポートプロジェクトが開始されたが、その中のメディカル部門の検討により以下のことが判明している。持久性競技種目と同様に、コンディション不良（疲労感）（男子20.9%、女子28.3%）・血漿総タンパク低値（男子5.8%、女子8.6%）・貧血（男子4.7%、女子5.4%）・血清鉄低値（男子7.2%、女子12.4%）などの頻度が、コンタクト系球技種目で高い。コンタクト系球技種目においてもコンディションチェックと栄養摂取に注意していくことが重要である。

3 内科的プロブレムの原因と対策

1）貧血および貧血前状態

強化指定選手検診の際に以前より、男女ナショナルチームの選手の栄養摂取状況が不適切であることが指摘されている。貧血の頻度の高いこと、血清鉄低値の頻度が高いこと、血漿総タンパク低値の頻度の高いこと、血清総コレステロール低値の頻度が高いことが検診で常に認められ、栄養摂取内容の改善の必要性が、スポーツ医科学委員会の中で指摘されてきている。実際に、管理栄養士にナショナル

表5　ハンドボール強化指定選手のプロブレムの変動（内科）

	男子		女子	
	平成7年度 19名	平成10年度 21名	平成7年度 17名	平成10年度 20名
貧血	0	1(4.8)	5(29.4)	0
鉄欠乏状態	3(15.8)	3(14.3)	1(5.9)	4(20.0)
TP低値	5(26.3)	5(23.8)	7(41.2)	6(30.0)
T. Chol.低値	3(15.8)	3(14.3)	4(23.5)	3(15.0)
コンディション不良	3(15.8)	11(52.4)	15(88.2)	11(55.0)
（うちオーバー）	1(5.3)	1(4.8)	1(5.9)	2(10.0)
う歯	9(47.4)	5(23.8)	1(5.9)	2(10.0)
月経困難症			5(29.4)	5(25.0)
特になし	3(15.8)	1(4.8)	0	1(5.0)

TP：血漿総タンパク　T. Chol.：血清総コレステロール　オーバー：オーバートレーニング症候群

（ ）内は%

選手の栄養摂取状況を何回か調査してもらい、栄養バランスの悪さ、各種栄養素の摂取量不充分に関する指摘を受けている（図1）。

平成9年熊本男子世界選手権を約1年後に控えた時にオルソン監督を迎えたが、最初の指示内容は体格を一回り大きくするために、毎日5000Kcal以上を食事で摂りなさいということであった。その食事摂取の効果が、体組成、体力、医学（主に栄養）などの各観点から評価された。血液生化学的には、血清脂質および血漿総タンパク値が正常の選手が多くなったことなどが、顕著な変化であった。栄養摂取が十分になったことから貧血前状態の改善も認められている。体力的には、最大酸素摂取量（体重当たり）や筋力など顕著な変化は認めなかった。体組成では、明らかに体重が増加し(10kg以上)、あたり負けのしない体格になり、体脂肪率の明らかな変化は認めなかった。つまり筋肉量も脂肪量も相応に増大したことを推測させ、最大酸素摂取量(絶対値）は増大していることを示唆する。平成9年熊本男子世界選手権での日本代表の活躍により、この毎日5000Kcal以上の食事摂取は有益な方法であったことが推測される。

平成11年度からは管理栄養士がスポーツ医科学委員会の委員になり、より積極的に栄養サポートを進めていくことになっている。

2）コンディション不良（疲労感）

男女ナショナル選手の多くは社会人選手であり、通常日中の勤務を終了した後に練習を行っている。勤務終了後に毎日3～4時間の練習を行い、さらに週末を中心に日本リーグをはじめとして各種の大会に参加している。また国内合宿、海外遠征および国際大会参加と目白押しの日程である。そして多くの選手は高校や大学時代にはもっと厳しいトレーニングを受けてきている。このような状態に長期間置かれているならば、精神的にも肉体的にも疲労困憊の状態になってくるのは当然と考えられる。このような状態をコンディション不良としているが、さらに同様のトレーニング状況が継続されるならばオーバートレニング症候群に陥ることになる。幸いにこれまでの強化指定選手検診では、オーバートレーニング症候群に陥っている選手は1名前後におさまっている。

コンディション不良を予防あるいは改善していく唯一の方法は、常に休養を考慮したトレーニング処方を作成していくことである。1年を通してみてもトレーニング期と回復期を考慮すべきであるし、1ケ月あるいは1週間のトレーニング内容（量）にも強弱（多少）を考慮していくことである。

トレーニングに対する反応は個人差が大きく、同様のトレーニングを行っていても効果も悪影響（疲労度）も相違するものである。コンディション不良（疲労感）の早期発見には以下の検査方法を取り入れるのが有効である。早朝起床時脈拍数の測定(10拍／分以上の急激な増加)、POMS（profile of mood states）テストの実施（パターン認識により判定）、体重測定（急激な減少）、体温測定（急激な上昇）。

3）う歯

一般人と同様に高頻度に強化指定選手検診で認められている疾患である。日常的な口腔内衛生管理に心がけると共に、早期に歯科医に治療してもらう他には方法がない。歯痛のない状態のうちにきちんと治療しておき、海外遠征時などに疼痛が出現しないように注意していくことである。

4）月経困難症

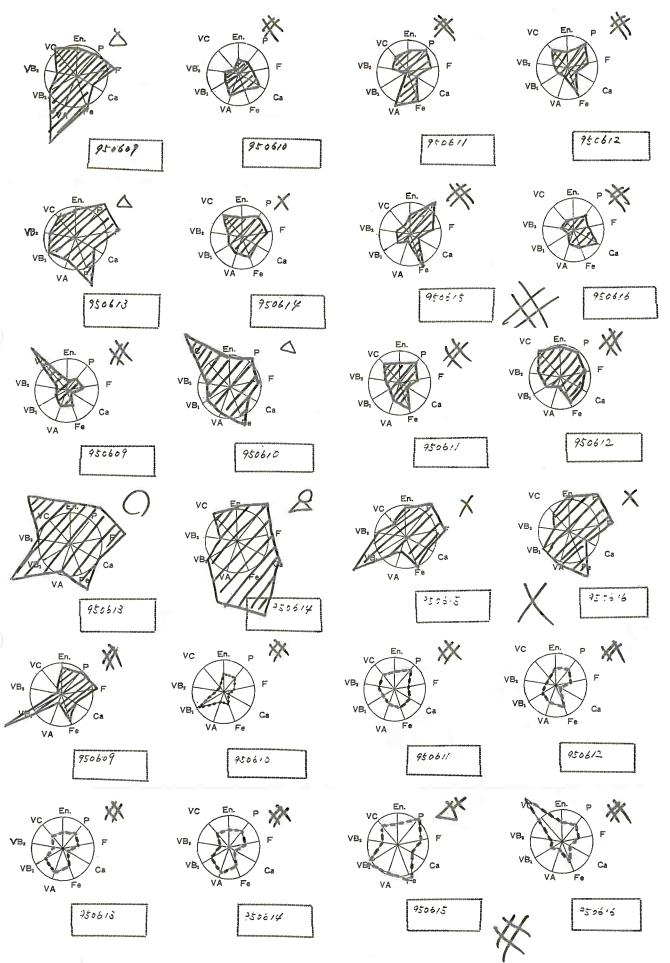
月経時の疼痛の程度も個人差が大きく、トレーニングも含めた日常生活に障害があるような疼痛の場合には、鎮痛剤（ドーピングコントロールに挙げられていない薬物）を使用すべきである。原因として婦人科的問題に多くの場合認められないが、長く続く場合には一度婦人科医に相談する方が良い。

4 おわりに

日本ハンドボール協会は、2000年シドニー・オリンピック大会に男女とも出場を目指して、強化委員会、スポーツ医科学委員会そして日本協会全体が一丸となってがんばっていることころである。さらに他の球技系種目とも協力して、選手たちの競技力レベルアップを図ろうとしている。その良い例が7月17日に開催された“ハンドボールフォーラム21”と考えられる。このフォーラムは競技種目団体の垣根を超えたシンポジウムであり、このようなオープンな考え方をより良く広めていくことが、日本選手あるいはチームの活躍を導き出すことにつながるだろうと思われる。

図1　JHA M. S.　1995年6月9日~16日(8日間)

還元楽しみ、海外研修

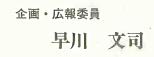
企画・広報委員
早川　文司

橋本行弘、茅場清がドイツで、田場裕也、窪小谷貴浩はスペインでそれぞれ見果てぬ夢に挑戦を続けている。サッカーではイタリア・ペルージャに渡った中田英寿が人気を集めているが、ハンドボールの「ナカタ」が出現して欲しいものである。

こうした海外志向は現代の若者では珍しくない。サッカーはもとより、野球も米国でかなりの選手がビッグネームへ挑戦している。今後、スポーツ交流はますます盛んになってくるだろう。

ところで、1999年度ＪＯＣ海外研修で、Ｕ—23、19、16の日本代表コーチを務めている玉村健次さん（湧永製薬）が、今年の男子世界選手権でロシアを下して王座を奪い返したスウェーデンへ出発した。今年度は柔道、体操、ラグビーなど７競技から推薦の人たちが派遣されるが、この中にハンドボールが加わったことはうれしい限りだ。

ハンドボールのＪＯＣ在外研修は過去、５人が出掛けいる。ちなみに披露すると、早川清孝さん、樫塚正一さん、田口隆さん、松井幸嗣さん、そして東根明人さんである。それぞれがテーマをもって、いずれも本場ドイツで学んできた。

玉村さんがスウェーデンを選んだのは、ドイツには多くの人が行っているので「同じでは新鮮味にかける」ものがあったようだ。と同時に以前から北欧のハンドボールに大きな魅力を感じていたからでもある。

所属は湧永製薬のエース、ブラマニスが過去３年間プレーしたヨテボリにある名門クラブ「セベホフ」で、３歳から60歳くらいまで1000人のメンバーがいるマンモスクラブらしい。「日ごろの練習はもとより、遠征、合宿などすべてに帯同して、本場のトレーニングを身を持って体験し、身につけて帰りたい」と意欲を燃やしている。

玉村さんは現役を退き指導者の道を歩み始めた96年から「チャンスを探していた」と言う。「セベホフ」はマンモスクラブだけに、年齢別に男女合わせて50チームが存在する。

「一貫指導体制のもとで、年代別のコーチ学を学びたい。日本に取り入れられるプレーや指導法を見つけたい。とにかくどん欲にハンドボールを勉強してきたい」。

９月下旬が始まり、来年の５月まで続くリーグに、どっぷり漬かって世界ナンバーワンの技術を学ぶ玉村さん。若い有能な人材育成が任務だけに、必ず素晴らしいお土産をどっさりと両脇に抱えて帰ってくるだろう。現役時代はドイツに留学した経験があるが、今回の研修は当時とは全く視点が違う。指導者の目には世界一のハンドボール、その土壌がどのように映るだろうか。還元を楽しみに１年後を待ちたい。

ANA CARD

ANAカードなら、旅の応援機能満載。マイレージの楽しさも大きく広がります。

空港でも余裕のチェックイン

出張先でのショッピングもバックアップ

旅の安心。保険もサポート

ホテルのご利用もおトク倍増

航空券ご予約が、スムーズアップ

ショッピングでマイルを貯めるならやっぱりANAカード！

お買物やお食事でもカードでしっかり貯めやすい

クレジット会社のポイントを100円=1マイルで貯められます。

一度で2倍貯まる「ショッピングアルファ」も充実

下記のお支払い内容なら、100円＝1マイルを自動的に加算。クレジット会社のポイントによるマイルと合わせて、100円=2マイルになるうれしいサービスです。

■対象商品・店舗

●国内全日空各支店、空港カウンターでの航空券のお求め、および機内販売 ●高島屋 ●日本石油SS ●出光SS

ANA　ANK エアーニッポン 髙島屋 NISSEKI　出光

さらにボーナスマイルで貯めやすさがアップ！

飛ぶたびに基本マイレージの15%（ワイドカードの場合。一般カードは5%）のボーナスマイル。また、毎年初めてのご搭乗時に3,000マイル（ワイドカードの場合。一般カードは1,000マイル）のボーナスマイルでおトクに貯まります。

今なら、一般カード初年度年会費無料サービス中です

今日からマイルが貯められるインスタントカード付き

お問い合わせ、入会申込書のご請求は、フリーダイヤル 0120-029-707まで
[受付時間] 9:30～17:00（土・日・祝・年末年始を除く）
全日空各支店、空港カウンターにもございます。

第１回全日本ビーチハンドボール選手権大会開催される
平成11年８月７日～８日：千葉県安房郡富浦町
初代チャンピオンの栄冠はオール千葉に輝く!!

ビーチハンドの夏が来た！

真夏の日差しの中、８月６・７・８日、千葉県安房郡富浦町原岡海岸において第１回全日本ビーチハンドボール選手権大会ならびに第３回全国ビーチハンドボールフェスティバルさざ波大会が開催されました。選手権大会ではオール千葉がBEACH—BOYS'99（東京）を破り初優勝し、さざ波大会（フレンドシップの部）では男子はBEACH—BOYS'99A（東京）、女子は千葉クラブ（千葉）がそれぞれ優勝しました。

富浦町原岡海岸で始まった日本初のビーチハンドボール大会も３年目となり、全国から多くのチームが参加するようになりました。以下は今大会に参加されたチームです。

《チャンピオンシップの部》

秋田大学クラブ（秋田）、多摩クラブ（東京）、BEACH—BOYS'99（東京）、美少年100％（東京）、桜門クラブ（東京）、南クラブ（埼玉）、土浦三高クラブ（茨城）、オール千葉（千葉）、IBU勝浦パイレーツ（千葉）

《フレンドシップ男子の部》

The Sun Law（大阪）、CUHC零（愛知）、CUHC壱（愛知）、東海学連クラブ（愛知）、日大明誠OBor島田入口（東京）、BEACH—BOYS'99A（東京）、BEACH—BOYS'99B（東京）、桜門クラブ（東京）、KAGRA（東京）、チャクドン（東京）、細谷財閥（神奈川）、多摩ドリームス（神奈川）、ももやき（埼玉）、双頭会（埼玉）、麻生フェニックス（茨城）、麻生フェリックス（茨城）、マイナーズ（茨城）、TEC（千葉）、千葉県ビーチハンドボール普及委員会（千葉）、千葉明徳短期大学（千葉）、カンダハー・ヤング（千葉）

《フレンドシップ女子の部》

La—Victoire（高知）、CUHC弐（愛知）、CUHC参（愛知）、セブンウェーブ（東京）、ドリーム（東京）、昭薬セルフィッシュチーム（東京）、ふじのクラブ（東京）、美少女100％（東京）、永谷高校（神奈川）、ドキンちゃん（神奈川）、ジャイコズ（神奈川）、麻生フェニックス（茨城）、VRISE（千葉）、千葉クラブ（千葉）、県立泉高校（千葉）、千葉明徳短期大学（千葉）、柏陵クラブ（千葉）、Sun Flower（千葉）、CCH GIRLS（千葉）、BEACH GIRLS（千葉）、千葉明徳B.BREAKERS（千葉）、千葉明徳キャンディーズ（千葉）

審判講習会開催される

３年目を迎えた日本開催でのビーチハンドボールをさらに普及、発展させようと（財）日本ハンドボール協会ビーチハンドボール委員会主催によるルール及び審判講習会が、原岡海岸を望む富浦ロイヤルホテル会議室で開かれました。日中のビーチハンドの熱戦にもかかわらず、疲れも見せず多くの大会選手、役員その他の関係者らが参加しました。

８月６日19時からは、開式、ビデオによるビーチハンドの紹介と解説、ＩＨＦルール、審判方法について。７日19時からは、６、７日のゲームについての実技反省会、ビーチハンドボールの普及と今後について講演が行われました。

この講習会では指導助言者として、日本協会より竹野奉昭氏、杉山茂氏、大西武三氏、また審判講師として、内記英夫氏、松原一夫氏、清水宣雄氏がご講演されました。

講習会終了時には参加者は日本ハンドボール協会ビーチハンドボール委員会より公認審判員証が授与されました。

試合結果

◆全日本大会
《チャンピオンシップの部》

■予選リーグ

◇ａリーグ
①BEACH—BOYS'99（東京）
②IBU勝浦パイレーツ（千葉）
③多摩クラブ（東京）

◇ｂリーグ
①オール千葉（千葉）
②南クラブ（埼玉）
③土浦三高クラブ（茨城）

◇ｃリーグ
①美少年100％（東京）
②桜門クラブ（東京）
③秋田大学（秋田）

■順位リーグ

◇Ａリーグ（１位リーグ）

BEACH	２－０	美少年
オール千葉	２－１	美少年
オール千葉	２－１	BEACH

［順位］
①オール千葉（千葉）
②BEACH—BOYS'99（東京）
③美少年100％（東京）

◇Ｂリーグ（２位リーグ）

桜門クラブ	２－０	南クラブ
IBU勝浦	２－１	桜門クラブ
IBU勝浦	２－１	南クラブ

［順位］
①IBU勝浦パイレーツ（千葉）
②桜門クラブ（東京）
③南クラブ（埼玉）

◇Ｃリーグ（３位リーグ）

秋田大学	２－０	多摩クラブ
土浦三高ク	２－１	多摩クラブ
秋田大学	２－１	土浦三高ク

［順位］
①秋田大学（秋田）
②土浦三高クラブ（茨城）
③多摩クラブ（東京）

◆さざ波大会
《フレンドシップ男子の部》

■予選リーグ
◇（ア）リーグ
①東海学連クラブ（愛知）②チャクドン（東京）③TEC（千葉）
◇（イ）リーグ
①麻生フェニックス（茨城）②ももやき（埼玉）③日大明誠OBor島田入口
◇（ウ）リーグ
①BEACH—BOYS'99A（東京）②The Sun Law（大阪）③マイナーズ（茨城）
◇（エ）リーグ
①BEACH—BOYS'99B（東京）②CUHCO零（愛知）③千葉明徳短期大学（千葉）
◇（オ）リーグ
①麻生フェリックス（茨城）②CUHCO壱（愛知）③細谷財閥（神奈川）
◇（カ）リーグ
①KAGRA（東京）②双頭会（埼玉）③多摩ドリームス（神奈川）
◇（キ）リーグ
①千葉県ビーチハンドボール普及委員会（千葉）②桜門クラブ（東京）③カンダハーヤング（千葉）
■1位トーナメント
①BEACH—BOYS'99A
②KAGRA
③BEACH—BOYS'99B
④千葉県ビーチハントボール普及委員会
⑤麻生フェリックス
⑤東海学連クラブ
⑤麻生フェニックス
■2位トーナメント
①双頭会
②CUHCO零
③CUHCO壱
③桜門クラブ
⑤チャクドン
⑤The sun law
⑤ももやき
■3位トーナメント
①多摩ドリームス
②マイナーズ
③細谷財閥
③千葉明徳短期大学
⑤OTEC
⑤カンダハーヤング
⑤日大明誠OBor嶋田入口

《フレンドシップ女子の部》

◇（あ）リーグ
①BEACH—GIRLS（千葉）②Sun—Flower（千葉）③ふじのクラブ（東京）
◇（い）クラブ
①Ia—Victoire（高知）②県立泉高校（千葉）③麻生フェニックス（茨城）
◇（う）リーグ
①ドリーム（東京）②千葉明徳短期大学（千葉）③永谷高校（神奈川）

◇（え）リーグ
①CUHCO弐（愛知）②ジャイコズ（神奈川）③柏陵クラブ（千葉）
◇（お）リーグ
①CUHCO参（愛知）②セブンウェーブ（東京）③千葉明徳キャンディーズ（千葉）
◇（か）リーグ
①千葉明徳B・BREAKERS（千葉）②昭薬セルフィッシュチーム（東京）③CCH—GIRLS（千葉）
◇（き）リーグ
①VRISE（千葉）②ドキンちゃん（神奈川）③美少女100%（東京）
■1位トーナメント
①千葉クラブ
②VRISE
③Ia—Victoire
④BEACH—GIRLS
⑤CUHCO参
⑤千葉明徳B・BREAKERS
⑤ドリーム
■2位トーナメント
①ドキンちゃん
②Sun—Flower
③ジャイコズ
③昭薬セルフィッシュチーム
⑤セブンウェーブ
⑤県立泉高校
⑤千葉明徳短期大学
■3位トーナメント
①麻生フェニックス
②ふじのチーム
③美少女100%
③千葉明徳キャンディーズ
⑤CCH—GIRLS
⑤永谷高校

第1回 全国ビーチハンドボール選手権大会　優秀選手及び
2001年 第6回 秋田ワールドゲームビーチハンドボール大会　第一次候補選手

番号	氏　名	年令	所　属	番号	氏　名	年令	所　属	番号	氏　名	年令	所　属
1	数藤　盛樹	33	オール千葉	11	中川　善雄	24	三陽商会	21	佐藤　大優	25	秋田大学
2	近藤　禎	25	〃	12	岩本　真典	28	〃	22	萩原　亨	26	〃
3	下西　慶彦	26	〃	13	田中　将	23	〃	23	村山　明夫	26	〃
4	梶山　昌寛	26	〃	14	田中　茂	31	〃	24	菊池　良久	24	〃
5	相楽勇一郎	22	〃	15	所　努	22	〃	25	浅賀　勝則	31	桜門クラブ
6	永井　一英	22	〃	16	小寺　勝矢	27	三　景	26	清水　貴史	20	南クラブ
7	長妻　孝幸	31	〃	17	峰　隆史	24	〃	27	菅原　真也	27	多摩クラブ
8	五島　宏隆	27	三陽商会	18	佐久間俊輔	19	〃	28	宿澤　敦朗	18	武道大学
9	飯島　慶太	32	〃	19	山口　武仁	25	〃	29	柳沢　賢一	23	土浦三高ク
10	木村　祐介	22	〃	20	久野　秀樹	26	〃	30	池田　晋八	25	神楽坂会

列島縦断【福岡県の巻】

福岡県協会の歴史と現状

福岡県ハンドボール協会理事長　和佐野健吾

1.福岡県におけるハンドボールの「草創期」

福岡県のハンドボール競技の「始まり」は、第3回国民体育大会の開催決定（昭和22年11月）から、種目別開催地の決定や市町村の準備局設置という流れの中で、まったく未普及競技種目「ハンドボール競技」（当時は送球競技）の普及や組織づくりを始めた。伊之坂虎男氏（県体育課主事）、江崎忠氏（修猷館高）や小野威材氏（西南学院高）の指導・支援を受け、3月日体大を卒業した長野龍哲氏（福岡工高）、今村孝一氏（博多工高）、森幹夫氏（自営）、溝口正巳氏（戸畑中央高）と大阪から帰ってきた小袋是郎氏（田川農林高、第1・2回国体西軍選手）などが活動を始める。

大会を6ケ月後に控えた関係者は、開催準備に関しては県体協並びに開催市久留米市体協にまかせ、高校チームの育成を中心に普及・強化を行った。特に指導者の育成のため5月には大阪に勤務する中西敬一氏（第2回国体西軍選手）や小袋是郎氏を招き講習会を開催。翌6月福岡工業高校で第1回高等学校大会を男子6、女子2チームを集め開催した。

2.福岡県協会の歴史

50年間の県協会の流れを大きく4期に分けると、第1期が昭和23年から31年まで。第3回国体のために協会を創設し（初代会長・杉又義氏、初代理事長・小野威材氏）、国民体育大会を久留米市において開催。理事長が四宮重信氏となり、西部学生や九州大学体育大会にハンドボール競技が加わるなどの草創期である。

第2期は昭和32年から51年まで。歴代理事長は小袋是郎氏、中西敬一氏、岡井幸由氏の3氏。近県室内選手権の開催。全日本高校選手権を小倉で開催。全国高等学校総合体育大会を北九州市において開催。その間、福岡市、北九州市、久留米市にハンドボール協会が誕生するなど普及充実の時期である。

第3期は昭和52年から平成3年まで。理事長は篠崎省吾氏(香椎高)。全日本学生大会を福岡市にて開催。中体連専門部の発足、第1回九州国体の開催。平成2年の「とびうめ国体」に向けての組織づくり、選手強化、指導者養成、審判養成など多岐にわたる準備と本大会の成功に向けての時期である。

第4期は平成4年から現在まで。平成5年機関誌「ハンドボールふくおか」の発刊、平成10年協会創設50周年記念式典の開催。これからはスポーツの多様化や少子化などを考え、生き残りをかけた努力が必要な時期と考えている。

3.少年男女選手強化

3年前から国体候補選手選考を前年度の県新人戦を利用して行っている。

目的は国体において優秀な成績を勝ち取ることと、全国高校選手権にチャンスのない生徒たちにも全国大会への道を開き優秀な選手が埋もれることのないように配慮するためである。選考方法は少年コーチングスタッフ(任期3年)を中心に高体連の専門部の協力を得て県新人戦で選考。約10ケ月間に強化練習会、遠征合宿などを行い、最終的に12名に絞り込んでいる。

4.審判養成

前県協会審判長で現九州ハンドボール協会審判長の森山正治氏（現筑紫高）の熱意にあふれる努力で、協会内で最も組織力や人材が整った部署といえる。「とびうめ国体」を開催するための計画的審判養成、さらに長期の審判養成事業計画などによって、A級審判員をはじめ上級の審判員が急増した。資格だけではなく、審判員資質向上のための研修会、審判員地位向上のための努力などご尽力いただいた。また、森山氏もA級審判員として活躍され優秀審判員に指名されるなどの活躍をされた。現在は審判ペアの新荘梯男氏（県審判長、現平野中）に引き継がれ、福岡県の審判員養成の心根が引き継がれている。「とびうめ国体」で活躍した人達も高年齢になり、若い人達の登場を心から願っている。

今後も皆さんのご協力を得て協会運営をしていきたいと思っている。

13th HANDBALL GAME
女子世界選手権ビデオ

最新 世界選手権

――厳選した熱戦20試合を全収録

各試合7,000円　税・送料別（送料は何巻でも500円）

1997年11月、ハンドボール発祥の地、ドイツで熱狂の観衆のなか繰り広げられた第13回女子ハンドボール世界選手権。デンマークの優勝で幕となった。アジアの代表として登場した日本はもちろん、韓国、中国も思いっきりの熱いプレーを見せてくれた。

そのうちの熱戦20試合が、スカイ・Aで放映されたが、そのままのクリーンな映像を、編集にあたった株式会社メイスンがハンドボールファンにお届けする。

見た人も見られなかった人も、最新のハンドボール情報を目の当たりにするチャンス。本場の熱狂を肌で感じられるだけでも興奮のビデオだ。1本からでも受け付けている。

■協賛／財団法人日本ハンドボール協会、日本ハンドボールリーグ機構　■制作協力／株式会社スポーツイベント

品番	対戦	解説	時間
◆ 予選リーグ			
WH 1	日本 vs オーストリア	池本 聡氏（ジャスコ監督）	70分
WH 2	中国 vs デンマーク	池本 聡氏（ジャスコ監督）	75分
WH 3	日本 vs ブラジル	平塚一彦氏（シャトレーゼ監督）	70分
WH 4	中国 vs チェコ	平塚一彦氏（シャトレーゼ監督）	75分
WH 5	日本 vs アンゴラ	緒方嗣雄氏（日本協会強化委員）	75分
WH 6	中国 vs ロシア	緒方嗣雄氏（日本協会強化委員）	65分
WH 7	韓国 vs ルーマニア	金原 至氏（立山アルミ監督）	70分
WH 8	日本 vs ポーランド	金原 至氏（立山アルミ監督）	70分
◆ 決勝トーナメント・1回戦			
WH 9	フランス vs ポーランド	矢内 浩氏（大崎電気女子監督）	70分
WH10	韓国 vs チェコ	矢内 浩氏（大崎電気女子監督）	70分
WH11	ルーマニア vs マケドニア	荷川取義浩氏（北國銀行監督）	110分
WH12	ドイツ vs ベラルーシ	荷川取義浩氏（北國銀行監督）	75分
WH13	デンマーク vs ハンガリー	伊藤宏幸氏（全日本女子監督）	75分
WH14	ロシア vs コートジボアール	伊藤宏幸氏（全日本女子監督）	75分
◆ 決勝トーナメント・2回戦			
WH15	ドイツ vs マケドニア	西窪勝広氏（オムロン監督）	70分
WH16	ポーランド vs ロシア	西窪勝広氏（オムロン監督）	70分
◆ 準決勝			
WH17	ドイツ vs ノルウェー	林 五卿氏（イズミ監督）	75分
◆ 5位決定戦			
WH18	韓国 vs クロアチア	林 五卿氏（イズミ監督）	90分
◆ 3位決定戦			
WH19	ドイツ vs ロシア	樫塚正一氏（前全日本女子監督）	75分
◆ 決勝			
WH20	ノルウェー vs デンマーク	樫塚正一氏（前全日本女子監督）	75分

実況アナウンス　池本弘三氏（フリー）

■支払方法

現金書留、郵便振替、または銀行振込による前払いです。まずはお電話ください。

●お問い合わせ、ご注文は

☎03-3542-2135／Fax 03-3542-2107

MAYSON Co.,LTD.　〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番16号　株式会社 メイスン

連載⑦ 世界の技術・戦術を学ぶ

—World Handball Magazine—

指導委員会

４月号からの連載は、「世界の技術・戦術を学ぶ」と題して、IHFより発行されるWorld Handball Magazineのなかの技術練習として取り上げられている部分を、指導委員会を中心に多くの情報担当者の協力を得て訳していただきそれを構成して多くのハンドボール関係者のみなさまへの情報を提供しようとするものであります。

今月号は、ゴールキーパーの基本的な技術に対しての報告であります。普段なかなか指導できないゴールキーパーの基本的な動きや考え方に大変役立つものと思われます。今回は、この訳にあたり実際ゴールキーパーとして現役時代活躍して、前日本監督のオルソンの通訳としても活動されたイズミの栗山コーチに専門的な立場から訳をお願いしました。

この連載の中におけるポジションの表記に関しましては、基本的には参考図に示すドイツ語表記を利用します。

（指導委員会　笹 倉 清 則）

指導委員会、技術指導部情報担当
栗　山　雅　倫（イズミ）

ゴールキーパーをトレーニングする

第1回 ゴールキーパーがバックポジションからのシュートに対する際の基本技術トレーニング

ディートリッヒ・シュペート（ＩHF・CCMメンバー）の報告

ゴールキーパーのプレーの向上の傾向

1993年の世界選手権スウェーデン大会において、事態の発展に伴い、以下につき、相当明確になってきた。基本的に成功を収めている国家は、突出した能力のゴールキーパー（以下ＧＫとする）を保持している。ＧＫによる並み外れたプレーこそがチームの勝利を支配する状況も稀ではなくなった。

事実、ＧＫの素晴らしいパフォーマンス（例：７ｍスロー阻止）は、チームメイト、敵チームの双方の心理面に多大な影響を及ぼす。

・敵チームの重要な得点は、自信を失わせるほか、全体の攻撃戦術を乱しかねない。

・すべてのチームにおいて、非常に優秀なＧＫを見出すといった、チーム全体の自信に重要な意味を持ちうる行為は軽視できないものである。そしてまた、ＧＫプレーは戦術的観点からも更なる重要性をもたらしている。スウェーデンは、長い期間で見ても顕著な、６－０、５－１の特別に守備的な守備隊形を敷いた。これらの陣形におけるＧＫとディフェンスプレーヤーの取り決め、(例：誰が遠目をブロックし、誰が近目をブロックするのか？）が各要素を決定した。また、速攻の初期的な局面─数年来、オフェンスでの最重要の意義の一つとされる─においてＧＫは決定的な機能を負った。それは、ほんの一瞬で早期にスタートを切ったプレーヤー（一線目）にロングパスをするのか、二線目に早い、短いパスで攻撃を開始するのか決定しなければならないといったことである。

以下のバックポジションからのシュートに対する際のＧＫ技術に関する基本的ルールが適用される。

①第一に、ＧＫ—特に若い層（約13、14歳以上）—は上層、中層、下層のボールに対する阻止動作技能を習得、そしてオートメ化すべきである。

②個々の特性や専門的な身体の必須条件は以下の基本技術を練習する際に考慮されるべきである。例：小さいＧＫほど、防御行動をジャンプすることを束縛される。

③試合で、しばしば型にはまらない防御行動が求められる。技術トレーニングではこの事をＧＫの時間的プレッシャーのもとで、柔軟性を有するためのさまざまなエクササイズを用いる事を考慮せねばならない。

④良いＧＫは活動の間中、常に技能を修正し、最大限の効率的な利用をしつづける。

▼表１ 体力

上半身の筋力	動作の速さ
ジャンプパワー	反応速度
柔軟性／敏捷性	
基本的持久力	

▼表２ 技術／戦術

基本技能	フェイント
ゴールキーパーのポジションプレー	試合での姿勢
	口頭による取り決め

ゴールキーパーの成功を決定する要素

防御行動の成功は、体力（表１）、技術･戦術的能力（表２）、正確なタイミングによるコンビネーションの多数の要素によって決定される。この場にて、これらすべての解説は出来かねるが、最も重要な事項のいくつかについて以下に示す。

・すべてのＧＫの防御行動において、90％はジャンプを行う中でなされる。したがって、十分に開発されたジャンプパワーは基本技能の重要な前提条件である。

・ＧＫの動きの迅速性とジャンプパワーは高い柔軟性、敏捷性の中で見出される。

・反応速度の向上に関するエクササイズは、どのトレーニング期間においても外されるべきではない。

・上半身の筋力が十分に発達していること（特に腹筋、背筋）は、傷害の防止のためだけでなく、力強いボールを防御するために厳しく求められる。

・通常のジョギングは、60分間の集中の持続を保証する。（集中力）

無論、ＧＫの技術は他の決定的要因もある。基本技能、戦術的ポジションプレーの双方は、ゴールでのシュート阻止動作に必須である。ここではこの報告を理解しやすくするために基本技能に制限し説明する。

重要：これしかないというＧＫのためのテクニックはない！

技術的成功は、常にＧＫの体格、体力に依存する。

結論として我々がここに標準化された技術を示すことはできないが、単にいくつかのバリエーション（ミハエルバルーダによる、さまざまな国際的ＧＫスクールの評価—ハンドボールトレーニングマガジンNo.９／92参照）の長所、短所を説明する。

基本的動作パターン：ボール逆側の足での踏み切り

バックプレーヤーの狙いがどこであるか（上層、中層、下層）にかかわらず、すべてのＧＫは基本的動作パターンをマスターすべきである。連続写真１は典型的な技術を示している；ＧＫは右上コーナーのボールを阻止。

★技術的特徴

・基本ポジションからＧＫはコーナーへ向けて（連続写真１—２、３を参照）、ボールと逆足で（連続写真１では左足で右上方コーナーへジャンプする事で阻止する）踏み切る。

・ボール側の足（連続写真１では右足）は振り込み足としての役割や、ゴールの一部分の盾として付加的に役割を果たす。

重要：初期段階での踏み切り前のステップはできる限り避けるべきである。さもないと時間のロスを結果的に生じる。

（長所）

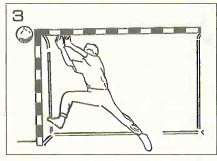
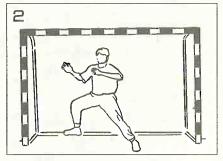
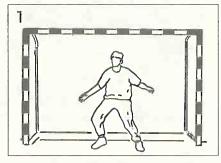
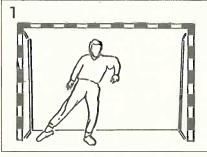
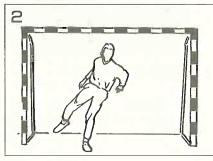
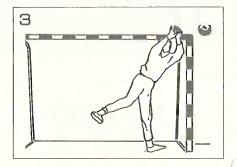
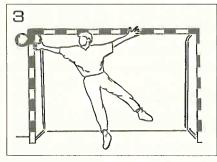
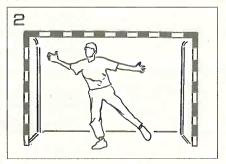
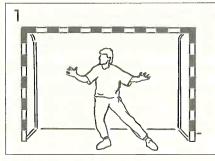
・この動作パターン—ほとんどすべての防御行動にあてはまる—は容易に習得できる。

・身体全体（ゴールの得点エリアは大きい！）はボールの後方に移動（連続写真１—４参照）する！

・このステップジャンプの技術はすべての防御行動に適している。（上層、中層、下層）（短所）

・ゴールコーナーまでの長い距離。ジャンプパワーに欠けるＧＫには、基本ポジションからのジャンプで対角の上コーナーへ届くには難しさがある。

これらすべてを含むステップジャンプ技術は、大切な長

▼連続写真１　典型的な技術の連続図

▼連続写真2　ボール側の足でのとび出しの連続図

▼連続写真3　片手による阻止の連続図

所を有しており、基本技能として若い世代からのトレーニングとして前向きに練習されるべきである。

基本動作パターン：ボール側の足による踏み切り

連続写真２は技術連鎖を示した。

★技術的特徴

・ボール側の足で重心をつり上げる（連続写真２－２、３）。

・阻止動作のために：ボール側の足でゴール上方へ向けて踏み切る（連続写真２－３、４）。

（長所）

・各コーナーにより近くなる。

・踏み切りまで両脚を地面に着けておく。ＧＫがより偏向的なボールへ反応する事が可能である。

（短所）

・この阻止動作技術は、調整がより難しい。

・低いボールの阻止には使用できない！

すべてのＧＫのレパートリーは、このジャンプ技術により幅が広がる。特にボール阻止動作のために急な反射が求められる際、阻止をするためにボール側の足で踏み切る事から利益を得る！

上コーナーへのボールの阻止

［両手による阻止］

最近では、上コーナーへのボールに対し、主に両手によって阻止がなされる（連続写真１－４を参照）。

両手による阻止の長所は何か？

・上半身全体がボールの後方へ位置する。

・ゴール上部の非常に大きいエリアが守られる。

・通常、強いボールに対しては両手による阻止が求められる。

［片手による阻止］

トレーニング活動の中でＧＫは、勿論片手で上コーナーへ投げられるボールを阻止する練習を同様に行うべきである。連続写真３は、ボール側の足で踏み切る片手による阻止動作を示している。

（長所）

・より大きい範囲（連続写真３－４）

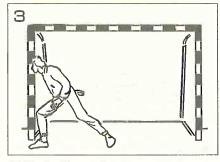
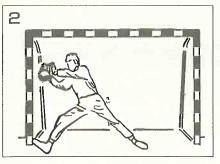
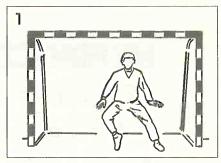
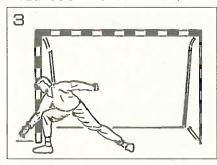
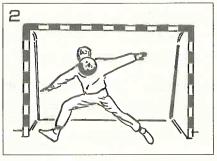
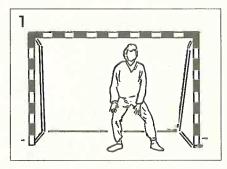
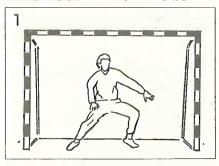
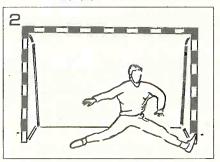
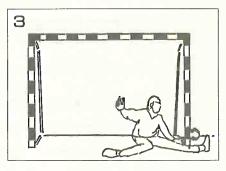
・瞬間的な防御行動（他の動作に時間が不足する状況）

（短所）

・ゴールのコーナーは身体全体で守られない！（連続写真３－３、４）

・優れた調整力が必要不可欠な前提条件である。

良いＧＫは時間的プレッシャーのもと、もしくは反応で

▼連続写真4　肩の高さへ投げられたボールの連続図

▼連続写真5　手と足による阻止の連続図

▼連続写真6　ハードルの姿勢でのとびだしの連続図

きるだけで良い状況では片手による阻止を行使する。

中層に投げられるボール

中層に投げられるボールは双方の動作パターンの適用で阻止される（ボール逆側の足─連続写真４参照─、もしくはボール側の足での踏み切り）。
防御行動がコントロールできるのであれば両手による阻止にすべきである！

繰り返しになるが、長所は相当明確である：ゴールコーナーは身体全体でカバーされる！

下層に投げられるボール

一般的に下へ投げられたボールは、先に述べたステップジャンプの適用でのみ阻止される（ボール逆側の足による踏み切り）。阻止動作には二通りの異なる動作が可能である。

①手と足による阻止動作（連続写真５）

★技術的特徴

- ステップジャンプによりＧＫは下コーナーへ向けて動き出しをする（連続写真５─１～３）。
- 屈曲した（右の）振り込み足と右腕は下方へ動く（連続写真５─３）。
- 身体全体は下コーナーへ向けて移動する。
- 阻止動作は手、足により行われる（＝ボールがバウンドした際に大きい得点エリアの上方）.

②ハードル競技者的ポジションへのジャンプ(連続写真６)

★技術的特徴

- 初期段階の屈曲した振り込み足（連続写真６─１、２）は下コーナーへ向けて蹴り出される。
- ボールはＧＫのハードル競技者的なポジションへの飛び込みにより阻止される。最終局面でボール側の足は伸び切る（連続写真６─３、４）。
- ボール側の手は振り込み足の上方に位置し、バウンドボールに対し補助的にカバーする。
- ＧＫは積極的にボールへ向かって動く。後方へ倒れない事！

双方の防御技術の実行は、ＧＫの身長、またはおかれた状況により左右される（ボールへの距離、防御技術の実態に対する時間的可能性)。

良いＧＫは双方の技術を使用できるべきである。

GKとしての姿勢パターン

- 可能ならば常にボール後方に身体を移動するようにする！
- 上半身全体、手、振り込み足により、できるだけ大きなエリアをカバーする。
- 予備的（逆方向への）あらゆる動作をしない。：時間がかかりすぎる。
- 可能ならばいっさいの継ぎ足をしない。
- 低身長＝力強いジャンプ力！

Coming Soon!

2000年シドニーオリンピック予選くまもと

競技日程　：　`00年1月24（月）から1月30日（日）まで（予定）
競技会場（男子）　：　熊本市総合体育館
（女子）　：　山鹿市総合体育館　松橋町総合体育文化センター
参加予定チーム（男子）　：　日本　韓国　チャイニーズタイペイ　中国　カタール　イラン
（女子）　：　日本　韓国　チャイニーズタイペイ　中国　北朝鮮

そこでエモックがハンド界のみなさまに贈る
観戦・応援ツアースペシャル

`00年01月24日（月）～31日（月）までの1泊2日間

［各出発地、到着地共通日程］

2日間	往復の交通＋宿泊のコース	食事
1	羽田空港／名古屋空港／伊丹空港 →→(ANA)→→ 熊本空港 ――(フリータイム　お客様負担)―― 各宿泊施設（泊）	
2	各宿泊施設 ――(フリータイム　お客様負担)―― 熊本空港 →→(ANA)→→ 羽田空港／名古屋空港／伊丹空港	朝食

※必ず出発地と到着地は同一地になります。　※往復の交通＋宿泊のコースの延泊は最大2泊まで承ります。（延泊代　おひとり様　9,000　円です。）

◎　利用宿泊施設　A：三井ガーデンホテル熊本　B：チサンホテル熊本　C：アークホテル
D：リバーサイドホテル　E：山鹿〔山鹿ニューグランドホテル、山鹿ホテル、清流荘鹿門亭、寿三ホテル、山鹿の宿司、富士ホテルの内いずれか〕
◎　羽田空港発着　設定便〔往路〕ANA641(07:30/09:15)　ANA645(11:00/12:45)　〔復路〕ANA646(14:00/15:25)　ANA650(18:30/19:55)
◎　名古屋空港発着　設定便〔往路〕ANA331(10:00/11:25)　〔復路〕ANA332(12:00/13:10)　ANA336(19:30/20:40)
◎　伊丹空港発着　設定便〔往路〕ANA521(07:00/08:05)　ANA525(11:30/12:35)　〔復路〕ANA528(17:30/18:30)　ANA530(19:30/20:30)
＊　時刻は変更になる場合がありますがおよそ上記時刻が目安です。

旅行代金（大人・小人共、おひとり様）

2日間	羽田発着往復の交通＋宿泊コース	名古屋発着往復の交通＋宿泊コース
2名様1室	36,800円	36,400円
1名様1室	38,300円	37,900円

2日間	伊丹発着往復の交通＋宿泊コース	熊本宿泊のみプラン	山鹿宿泊のみプラン
2名様1室	29,400円	8,400円	9,450円
1名様1室	30,900円	9,975円	12,750円

※　各、往復の交通＋宿泊のコースは A，B ホテルのどちらか。
※　宿泊プランは熊本プラン C，D ホテルのどちらか、山鹿プランは E ホテル群になります。

☆共通の案内
【往復の交通＋宿泊コース】
●旅行代金には往復の航空運賃、宿泊費、旅行業務取扱料金、消費税等諸税が含まれています。航空機はエコノミークラスです。●最小催行人員1名様。
●小人代金の設定はございません。●添乗員は同行致しません。
【各宿泊のみプラン】
●旅行代金には宿泊費、旅行業務取扱料金、消費税等諸税が含まれています。
●最小催行人員1名様。●小人代金の設定はございません。●添乗員は同行致しません。

◎入場券は各自にてご購入下さい。
◎お申込みの際は別途お渡しする詳細旅行条件書をお受け取りになり十分にお読み下さい。

【取消料】　旅行契約の成立後お客様のご都合で旅行を取消される場合旅行代金に対しておひとり様につき所定の料率で取消料を頂きます。

――――――――お問い合せ・お申し込みは――――――――

主催

株式会社　エモック・エンタープライズ
東京都港区西新橋 1-19-3（第2双葉ビル2階）　運輸大臣登録旅行業第1144号
☎（03）3507-9777　旅行業務取扱主任者：田川正明
社団法人　日本旅行業協会正会員　担当：坂本ますみ／福田環

シドニーオリンピックアジア予選参加国決定
（兼第9回男子アジア選手権、第7回女子アジア選手権）

シドニーオリンピックアジア予選、兼第9回男子アジア選手権、第7回女子アジア選手権の参加国が決定し、大会の概要が下記のように決定しました。

【大会期日】　平成12年1月25日（火）から1月30日（日）

【会場】　熊本市総合体育館
熊本県総合体育館
松橋町総合体育文化センター
山鹿市総合体育館（女子）

【参加国】　男子（6カ国）
日本、韓国、チャイニーズタイペイ、中国、カタール、イラン
女子（5カ国）
日本、韓国、チャイニーズタイペイ、中国、北朝鮮

【ドロー】　平成11年11月11日（木）
場所：東京全日空ホテル

日本ハンドボール協会では、観戦ツアー、各種委員会、関連イベントなどを企画しておりますので、各種行事に参加とあわせて、ご観戦、日本ナショナルチームの応援を宜しくお願い致します。

がんばれハンドボール10万人会感謝祭
シドニーオリンピックアジア予選壮行会

がんばれハンドボール10万人会感謝祭とあわせて、シドニーオリンピックアジア予選を前に、男女ナショナルチームの壮行試合を、下記の予定で行います。皆様の激励、応援を宜しくお願い致します。

【開催期日】　平成12年1月8日（土）・9日（日）

【場　　所】　東京体育館　東京都渋谷区千駄ケ谷1－1

【競技内容】　1月8日（土）
読売旗ハンドボール大会
ふれあいタイム、公開練習（指導会）、サイン会など（予定）
1月9日（日）
東京CUP・東京都高体連ハンドボール東西対抗戦
第1試合　女子対抗戦　　第2試合　男子対抗戦
DREAM CUP IN TOKYO シドニーオリンピックアジア予選壮行試合
女子ナショナルチーム　対 ＪＨＬ選抜チーム
男子ナショナルチーム　対 ＪＨＬ選抜チーム

【入場料】　がんばれハンドボール10万人会会員は無料
その他未定

がんばれ
ハンドボール１０万人会
会員だより（特別会員紹介）

送球(ハンドボール)競技が生涯スポーツとなる

越智　武

幼少の頃から中学校を卒業するまで陸上競技、野球を行い走、跳、投には自信があった。将来体育とスポーツ関係にと希望を持って現日本体育大学に入学をした時、送球（ハンドボール）を目前に見、紹介された。これだと入部して練習を始めたが、過去のスポーツが基本となったためかその秋にはレギュラーになることができた。この時の思い出は忘れられず、60余年に亘り生涯スポーツとして現代を見つめて、メジャースポーツに一致協力して実現したいものと「がんばれハンドボール10万人会」に入会した。

学生時代には、FWセンターとして、全日本選手権、春秋リーグ戦優勝、東西対抗戦勝利、東軍のメンバー、全国という結果を残した。津々浦々には普及されていない時代であり、日本ハンドボール協会より２ケ年に亘り、西日本地域（近畿、日本海側、瀬戸内の中国）九州も福岡、熊本まで実戦指導の講習会を行い、各会場とも大成功に終了したのである。

12会場の各県でその後の協会設立の気運になったと聞いている講習会で神戸在中ドイツ人との試合では、身体条件の違った相手とのオフェンスとデフェンスの戦法、テクニックの要素分析に大変参考になりました。

卒業後、愛知県名古屋市の東邦商業学校に務め、早速ハンドボール部を結成して、その年昭和15年10月下旬、第11回明治神宮体育大会に全国中学校選手権大会準優勝にまで勝ち残ったのである。愛知県での始めての部ですが戦中にて中断されていた。

軍隊を除隊になり、ハンドボール競技が忘れられず昭和21年に体育の授業に取り入れ、ハンドボール部を松山市私立現新田高校が愛媛県での部活の第1号です。出身地の県立今治西高校に昭和23年度に男女高校の部を作ったのが愛媛県ハンドボール協会設立、昭和25年２月で、四国ハンドボール協会の結成、国体参加への気運となっていったのである。四国内に普及してゆくには教員チームの育成だと先生方に呼びかけて結成され、愛媛教員チームにて発展してゆく基盤ができたのである。

私と学生時代福岡出身の徳永陸繁氏、徳島出身の故山田計氏の３人で東京往復に故馬場太郎氏の要請にて、豊中中学校、梅花高女、数校の実技練習を毎年行ったのが、大阪での普及していく基盤となっていったのである。

昭和28年度、全日本一般東西対抗戦（於駒沢西軍監督）にて西軍を勝利に導く。第8回国民体育大会愛媛開催の年であった。愛媛県のレベルアップをするには全国大会を地元にて開催をし、一般の方々に見てもらい、ジュニアから大学、一般へと進展してゆき、目前のレベルアップが全国大会に進展してゆく基盤となったのである。

実業団や高校にて優勝や全国大会に優秀な成績をあげていったのである。和と協力があっての組織で実現できたのである。

昭和25年後、全日本一般男女、高校男女の東西対抗戦、西日本選手権大会を数回、昭和28年には第8回国民体育大会、昭和32年には第8回全国高校選手権大会を地方開催へと導いた。その後、地方開催となった高校の普及に貢献したと自負している。本年度の第50回記念には感無量であり、徳永氏に喜びの便りをした。昭和32年度よりの女子のみ７人制度には高校大会が夏大会であり、日射病、熱射病の実態調査を行い提案して決定したのである。

昭和25年度愛媛県、四国協会が設立され理事長に就任。23年間理事長、高校関係にて愛媛県四国専門部長、全国高体連ハンドボール部常任委員を務めた。昭和38年度松山商科大学に行くまでであり、その後大学普及へと四国、中国、九州大会実施へと進展した。

公式戦審判員の第１号は昭和15年10月下旬の第11回明治神宮体育大会一般女子決勝　倉敷高女（岡山）対梅花高女（大阪）にての1笛の判定は永久に審判員としての信念を表したと言われたのである。

今まで国民体育大会、全国高校、総合選手権、全日本教員大会、中四国学生大会、日韓交流大会、ローカル選手権予選会等、191試合の笛の記録があるが、審判は判定には自信をもって吹くことである。審判員の育成、統一された判定基準の難しさが着々と進められている事は大変喜ばしい事で、関係者の御苦労を本年の全国中学校長野会場にて見る事ができました。普及のためには一番大切な事だと思います。

私の信念は、全国津々浦々までの普及技術の向上と全国の各都道府県の組織の確立という活動である。その活動こそ日本ハンドボール協会の組織の基定となる。

永年、組織の活動にて経済的な苦労がありましたが、日本協会も直面していることであり、全国のハンドボール関係者もこの度の「がんばれハンドボール10万人会」発足には感動した計画であり、協力しようではありませんか!!

全国ハンドボール競技の関係者には、中央協会の活動に協力して発展して行けるようにしなければならない責務がある。

日本協会の各部門も充実して活動できる組織ができました。現在、「ボール運動」から球技へと研究され、色々と研究会実践活動が発表されました。現場の先生に呼びかけて実行に移るべきでしょう。移行期間が実現への正念場です。

現在全国OB、OG会が充実発展し組織の基定ができ約５年以上も過ぎましたが、日本ハンドボール協会60年有余に大きく、世界に日本の存在をアピールしてゆく時です。

全国のハンドボールに関係、関心のある方「がんばりましょう」!!

平成11年度から
新会員登録制度
スタート！

がんばれ ハンドボール 10万人会

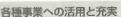
● HANDBALL　FAMILY

	年会費	主な特典
グランド会員	10.000円	日本協会機関誌（年11回） 日本協会主催大会無料パス 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引
ファミリー会員	3.000円	日本協会主催大会無料 ペア券1枚 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引

■登録増によるメリット

- メジャースポーツとして認知
- 登録金の増収

- スポンサーがつく
- 全員参加意識の高揚

財源確保

各種事業への活用と充実
- ○小・中学校の普及
- ○ビーチ・マスターズ・車いすハンドの支援
- ○ミニハンドボール競技の導入
- ○ジュニア層の重点強化
- ○各大会の補助金アップ
- ○国際大会の招致
- ○一貫指導体制の確立

少子化の影響などにより登録人口の減少傾向が各スポーツ界の大きな悩みになっています。昨今の経済不況も深刻さを増すばかりです。

今こそハンドボール・ファミリーが団結する時です。皆さんが自分のチームを愛するように、日本ハンドボールを愛して下さい。登録人口が増え、財源が大きくなれば、小・中学校の普及はもとより、ビーチ・マスターズ・車椅子ハンドボールの支援、ミニハンドボールの普及、また強化の根幹となるジュニア層の重点強化、そして各大会の補助金アップや国際大会の招致などにつながります。

皆さん1人ひとりが主役です。選手、審判、役員、OB、OGなどに限らず新たなサポーターも募り、全員参加のもとでメジャー化を図り、ハンドボール文化を構築しましょう。

グランド会員、ファミリー会員への入会方法

所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい（郵送の場合は切手は必要ありません）。後日、日本ハンドボール協会から会員バッジなどをお送りします。年会費はご指定を受けた金融機関の口座から引き落としさせていただきます（ほとんどすべての金融機関でご利用できます）。

なお、申し込み用紙は、日本協会、各都道府県協会、または各全国連盟事務局にご請求下さい。

財団法人　日本ハンドボール協会

〒150-8050　東京都渋谷区神南1-1-1　岸記念体育館内
TEL.03-3481-2361　FAX.03-3481-2367
http://www.handball.or.jp/

平成11年度　高松宮杯第42回・女子第35回全日本学生選手権大会組み合わせ

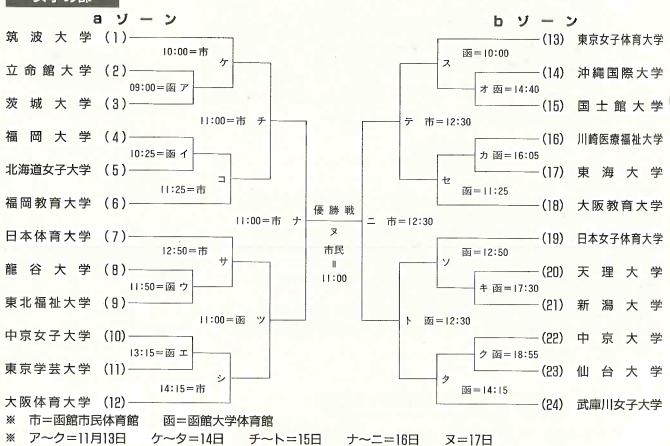
男子の部

※　市＝函館市民体育館　　有＝函館大学付属有斗高等学校体育館　　函＝函館大学体育館

※　1～16＝11月13日　17～24＝14日　25～28＝15日　29～30＝16日　31＝17日

女子の部

※　市＝函館市民体育館　　函＝函館大学体育館

※　ア～ク＝11月13日　ケ～タ＝14日　チ～ト＝15日　ナ～ニ＝16日　ヌ＝17日

9月常務理事会

【日　時】 9月4日（土）
【場　所】 東京体育館　第4研修室
【出席者】 市原専務理事、常務理事9名、理事2名、監事1名、事務局2名

【議　題】

1．シドニーオリンピックアジア予選・熊本関連事項について

シドニーオリンピックアジア予選熊本大会は、男子6チーム、女子5チームが参加予定である。8月末日が参加申し込み〆切となっていたが、確認が取れないため再度早急に確認を取ることが報告された。

入場券に関して、前売り券と当日券の提案がなされ、検討することとなった。試合時間の関係から、同伴券（保護者と子供）1,000円が提案された。

観客動員を図るため大会中、応援ツアーの企画、日本リーグの選手を集めての試合、フォーラム、リーグの運営委員会など各種委員会の開催を企画する。

入場券情報に関しては、機関誌などに広報していく。

2．ワールドゲームズの対応について

開催期日：2001年8月17日（金）から26日（日）まで
会場：秋田市浜田浜
参加チーム：男女6チーム（IHFより選抜された5チームと開催地代表）

3．がんばれ10万人会の現状と今後の推進について

各都道府県へ実行委員を選出する要請をした。未報告の県には早急に確認を取ることとした。

本部長より、目標を以下の3段階に分けて設定し、推進していくことの提案がなされた。

①H12年→1万、②H15年→3万、③H20年5～10万、

また、主旨が浸透していないと思われるので、①年間のスケジュールを作り（12年～）計画を明らかにして理解してもらう、②各種イベントで10万人会のPRを徹底する（富山国体など）、③各事業とのタイアップ、イベントに合わせる（壮行会、予選、フェスティバル）、などが述べられた。

4．平成11年度第一次補正予算について

収入の部では、協賛金の項目を起こし、サンクス協賛金を扱うこととした。

支出の部では、ワールドゲームズ加盟金の30,000円を補正。サンクス協賛金の各事業割り振りについては、第二次補正で出すこととした。

5．日本協会慶弔見舞金規程の一部見直しについて

故真田参事の弔慰金について、100万円を遺族の弔慰金とすることとした。

今後リスク保証のできる保険をかけることが必要と思われるので、後日提案することとした。見舞金、弔慰金の項目を検討することとした。

6．平成11年度全日本総合選手権大会について

出場枠について、種々意見が述べられたが、最終決定は、市原専務理事に一任された。

国民体育大会抽選について、資料の通り説明がなされた。また、日体協の指導により、チーム名は都道府県名とし、ユニフォーム表示も都道府県名とすることが報告された。

7．日本リーグ規律規定改定について

日本リーグ規律規定改定について、報告がなされた。

【報告・了承事項】

1.　寄付行為改定について、改定のための書類を文部省に提出したことが報告された。

2.　第12回世界女子ジュニア選手権大会、男女日韓スポーツ交流事業、第5回ヒロシマ国際大会、ナショナルトレーニングシステム、シドニープレオリンピック大会、女子ナショナルヨーロッパ遠征報告がなされた。シドニーオリンピックアジア予選壮行会開催企画について、報告。

3.　IHF／AHFレフェリーコース実施について資料に添って報告。また、日本からの参加者は、全員合格の予定であることが報告された。

4.　第1回全日本ビーチハンドボール大会について報告がなされ、併せて2001年、秋田ワールドゲームズビーチハンドボール大会第一次候補選手が報告された。

5.　第2回ハンドボール研究集会が開催され、約130人が集まり、実りある研修会ができたことが報告された。

6.　夏期主要大会について、結果が報告された。

7.　サンクスの利用について、各県への調査アンケートを送付する。サンクスとサークルKの説明をする。サンクスとサークルKの合併のための、受入準備を整える。協賛金の紹介と利用状況の説明をする。

8.　日本リーグのテレビ中継について、10万人会や次の予定のPRをしていただく要請をする。また、プレーオフのNHKへの働きかけを行う。

フォーラム21のビデオが完成したことを報告。

テレビ放映について報告。

「がんばれハンドボール10万人会」入会状況

1999年10月6日現在

県　名	A	B	C	合計	県　名	A	B	C	合計	県　名	A	B	C	合計
北海道	1	5	2	8	新　潟					岡　山		4	2	6
青　森			1	1	富　山		2		2	広　島		5	127	132
岩　手		3		3	石　川		5		5	山　口		4	10	14
宮　城		2		2	福　井			1	1	香　川		1	7	8
秋　田		2	18	20	静　岡			3	3	徳　島		1	1	2
山　形					愛　知		10	2	12	愛　媛	2		4	6
福　島		1		1	三　重		5	7	12	高　知				
茨　城		4	1	5	岐　阜		2		2	福　岡		1	1	2
栃　木		1	3	4	滋　賀		1	3	4	佐　賀				
群　馬		2	1	3	京　都					長　崎		2	2	4
埼　玉		4	5	9	大　阪		14	13	27	熊　本		2	1	3
千　葉		9	9	18	兵　庫		2	12	14	大　分		3	4	7
東　京	1	17	10	28	奈　良		2		2	宮　崎				
神奈川		8	4	12	和歌山		2	1	3	鹿児島		2	1	3
山　梨		6	2	8	鳥　取					沖　縄		2		2
長　野			1	1	島　根					合　計	4	136	259	399

＊会員種別　A＝特別会員　B＝グランド会員　C＝ファミリー会員

●11月の行事予定

■男子42回・女子35回全日本学生選手権大会

11月12日～17日／北海道・函館市民体育館ほか

※12月号は記事の都合により12月10日頃の発行となります。

HAND BALL CONTENTS NOV

柔らかな感触で、最適なバウンド！

新発売

PKCH3-AD DX
5,500円

PKCH2-AD DX
5,400円

new

PKCH1-ADJ
3,600円

手縫い・国際公認球

PKCH3-AD
4,600円

PKCH2-AD
4,500円

PKCH2-ADR
2,700円

PKCH3-ADR
2,800円

(財)日本ハンドボール協会編『ハンドボール』第四〇二号
昭和四十年六月七日 第三種郵便物認可
平成十一年十月二十六日印刷 平成十一年十一月一日発行
東京都渋谷区神南一—一—一
電話 代表 三四八一—二三六一
振替 〇〇一二〇—七—一〇二九三
編集兼発行人 市原則之
価格は登録金に含む